



東海村第6次総合計画

# 令和2年度 実施計画

「輝く SONZAI つながる TOKAI」

～共に生き 共に育ち しなやかで活力あるまち～

令和2年4月



VIL-LOVE LAB.

TOKAI VIL-LOVE LAB.

東海村



# 目次

1	策定方針及び取組の経緯	1
2	施策別主要事業	2
	・第6次総合計画体系図	3
	・「施策を構成する主な事業」の各表示について	5
	・未来を担う人づくり	6
	・魅力あるまちづくり	18
	・安心して暮らし続けることができるまちづくり	26
4	大規模建設事業の計画的な実施	34
5	主要新規・拡充事業一覧	36
	・各新規及び拡充事業概略図	37
6	休廃止事業一覧	47

# 1 策定方針及び取組の経緯

## はじめに

村では総合計画の着実な推進を図り、計画的に事業を行っていくため、総合計画のアクションプランとして、実施計画を策定しております。

本実施計画は、総合計画に示す将来ビジョンの実現に向け、令和2年度の施策ごとの主要な事務事業を明らかにするとともに、当該事務事業や今後予定する大規模建設事業について、計画的な実施に資するため、今後3年間の見通しを示すものです。

## 実施計画策定方針

### 新総合計画の実現

令和2年度は、第6次総合計画の計画期間初年度となります。

新たな総合計画では、10年後の村のすがたを、将来ビジョン「輝くSONZAI つながるTOKAI～共に生き 共に育ち しなやかで活力あるまち～」として設定しました。

この将来ビジョンの実現に向け、目前にある課題を解決するだけでなく、村の未来に夢を描きつつ、「誰一人取り残さない」・「持続可能な」まちづくりに寄与する事業の立案や推進、社会情勢・村民ニーズに応じた業務の見直しを進めます。

また、第6次総合計画では、個別計画を推進する上で分野を横断した連携や取組が必要となる事項や今後5年間で必要となる取組を重点的に示したことから、分野にとらわれず、変化に的確に対応した取組を柔軟かつ積極的に展開します。

また、人口減少社会に立ち向かうことができる活力あるまちを目指すため、本年度から第2期を迎える「東海村まち・ひと・しごと創生総合戦略」の基本目標である「多様な世代から選ばれるまちづくりの推進」・「若い世代が安心して子育てできるまちづくりの推進」・「誰もが生き生きと働き、活躍できるまちづくりの推進」の実現に向け、関係する事務事業の取組を強化します。

## 取組の経緯

- ◆令和元年 8月21日 「令和2年度実施計画策定方針」庁議決定
- 8月21日～9月20日 令和2年度事業立案・予算概算要求作業
- 9月 2日 令和2年度実施計画策定に係る意見交換会（三役及び各部長）
- 12月13日～令和2年1月20日 政策会議（新規・拡充・休廃止事業）
- ◆令和2年 1月30日 「令和2年度当初予算（案）」及び新規・拡充・休廃止事業庁議決定
- 3月 9日 「第6次総合計画」庁議決定
- 4月 9日 「令和2年度実施計画」庁議決定

## 2 施策別主要事業

施策別主要事業（100事業）については、総合計画に示す施策ごとに、施策の方向性を示した上で、次年度に取り組む事務事業のうち、以下の選定基準により、特に施策に関連性が高い取組を示したものです。

### 【施策別主要事業の選定基準】

- 令和2年度新規・拡充事業
- 「まち・ひと・しごと創生総合戦略」の施策に紐付く事業
- 令和2年度村長施政方針で示された最重点施策に関連する事業
- 施策への貢献の度合いが高い事業

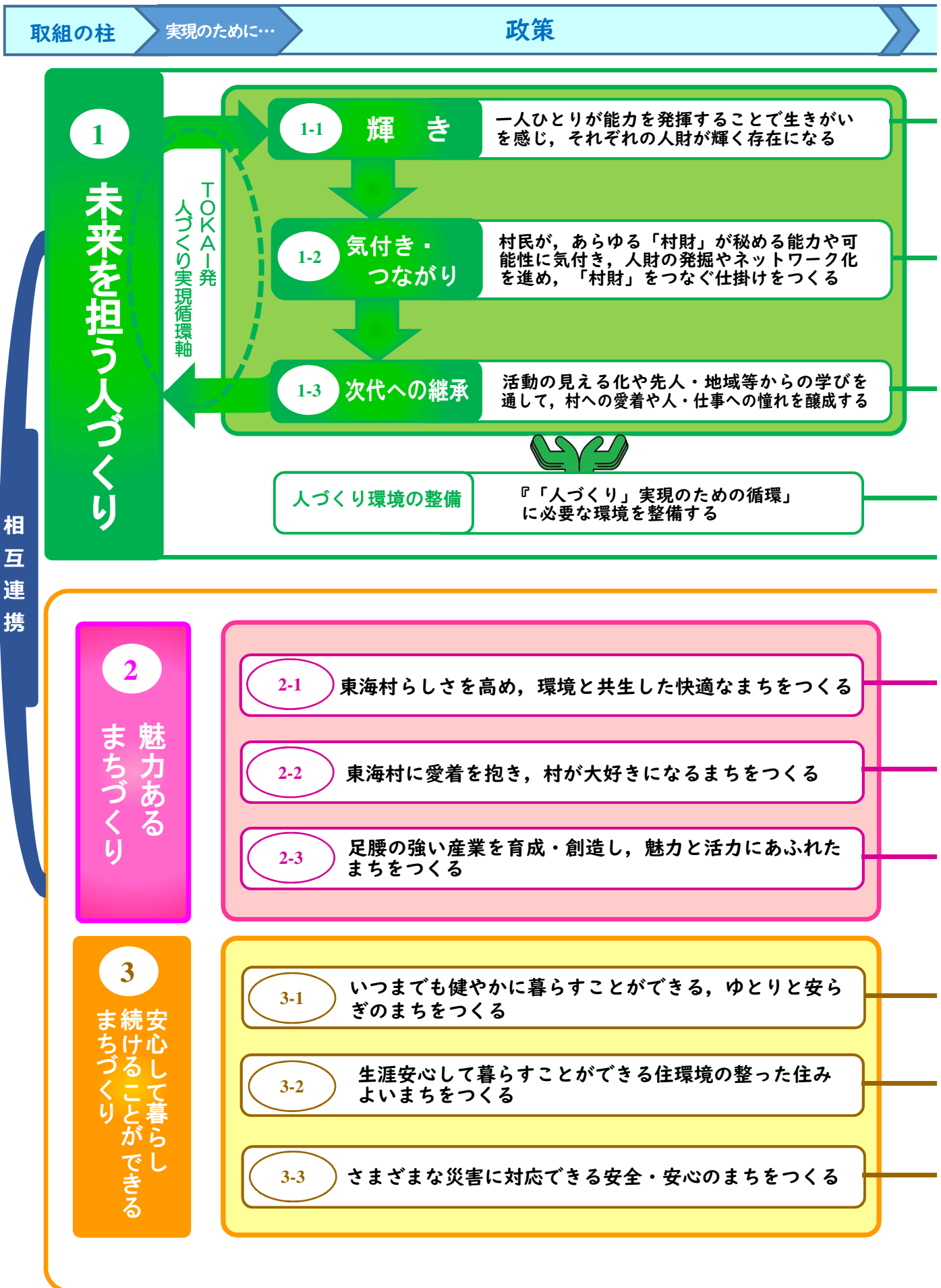
計画の取組の柱（政策分野）	施策数	事務事業数	事務事業数		
			うち重点	うち新規	うち拡充
未来を担う人づくり	12	231	2	3	1
魅力あるまちづくり	8	191	5	5	1
安心して暮らし続けることができるまちづくり	8	530	4	7	2
<b>計</b>	<b>28</b>	<b>952</b> (実数 738)	<b>11</b> (実数 6)	<b>15</b> (実数 11)	<b>4</b> (実数 3)

注) 予算事業のみ。各事業には複数の施策が紐付くため、事業数は延べ数。また、総務、税務、会計等の内部管理事業は除く。

★SDGs … 第6次総合計画で示した施策ごとに、SDGs（持続可能な開発目標）に掲げる17のゴール中、該当するもののアイコンを表示しています。

## SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS





と施策別主要事業との関連付け（紐づけ）を行っています。

## 施策

## 将来のすがた

- 1-1-1 すべての村民がさらなる輝きを増すための支援体制の整備
- 1-1-2 新たな活動を始める村民が輝きを見出すための支援体制の整備
- 1-1-3 村民同士が多様性を認め輝く存在となるための共生環境の整備

- 1-2-1 伝統文化やふるさとの地域資源を学ぶ機会の提供
- 1-2-2 村民の主体的なまちづくりを支援する情報の発信
- 1-2-3 地域の次世代リーダー育成と世界に羽ばたく人財の育成
- 1-2-4 村民の想いを地域活動につなぐためのコーディネート機能の向上
- 1-2-5 村民が集い・語り合い・つながりあう場の充実化
- 1-2-6 共感から共創・協創につなぐ未来志向の地域づくりを実現する対話の推進

- 1-3-1 生きる力と豊かな心を育む特色ある教育の推進
- 1-3-2 体験活動を通じた子どもたちの健全な育成
- 1-3-3 地域や国内外で活躍するトップランナーへの憧れを抱く取組の推進

- <「未来を担う人づくり」実現のための施策に共通する視点>
- 若者の地域や行政への参画の推進
  - 村民が気軽に参加できるまちづくりの推進
  - 村職員の意識改革（⇒第5章 新しい「役場」への転換）

- 2-1-1 村の特性に対応した機能性と質の高い都市環境の充実
- 2-1-2 環境に配慮した持続可能なまちづくりの推進

- 2-2-1 歴史や文化、自然を生かした魅力あるまちづくりの推進と次世代への継承
- 2-2-2 スポーツによる賑わいづくりの推進
- 2-2-3 「選ばれるまち」であり続けるための観光振興と戦略的な広報活動の充実

- 2-3-1 産学官の連携による科学技術の進展と産業創出による地域活性化
- 2-3-2 魅力あふれる産業としての力強い農業の推進
- 2-3-3 活力ある商工業の振興による地域経済の活性化

- 3-1-1 生涯を通じた健康づくりの推進
- 3-1-2 誰もが住み慣れた地域で支え合い、安心して暮らすことができる体制の構築
- 3-1-3 安心して子育て・就学・修学できる環境の整備

- 3-2-1 村の特性に対応した新時代の公共交通の充実
- 3-2-2 時代の変化に対応した都市基盤の整備

- 3-3-1 原子力災害の発生防止と対応力の強化
- 3-3-2 あらゆる自然災害への対応力の強化
- 3-3-3 防犯・交通安全体制の整備と適切な情報の提供

「輝くSONZAI つながるTOKAI」  
共に生き 共に育つ しなやかで活力あるまち

◆「施策を構成する主な事業」の各表示について

- ・ 事業名欄 >> **重点** … 令和2年度に特に重点的に取り組む事項は、「重点」を表示しています。村長施政方針において「最重点施策」として掲げられた「就学前の保育・教育ニーズに応える子育て支援」、「(仮称)歴史と未来の交流館の整備推進」「幹線道路の整備促進と都市環境基盤の充実」に関連する事業です。

**新規** … 令和2年度新規事業に記載しています。

**拡充** … 令和2年度拡充事業に記載しています。

**戦略X-X** … 東海村まち・ひと・しごと創生総合戦略の基本施策関連する事業に表示しています。X-Xについては、戦略中の施策コードを記載しています。

- ・ 事業概要欄 >> 当該事業の概要を記載しています。

- ・ 所管課欄 >> 当該事業に主に係る所管課を記載しています。

- ・ 関連施策 >> 当該事業が、総合計画中の他の取組の柱にも該当する場合は、柱の略称及び施策コードを記載しています。

**人** … 総合計画の取組の柱①（未来を担う人づくり）

**魅力** … 総合計画の取組の柱②（魅力あるまちづくり）

**安心** … 総合計画の取組の柱③（安心して暮らし続けることができるまちづくり）

**転換** … 総合計画の第5章新しい「役場」への転換（行財政改革）

- ・ 年度別方向性欄 >> 当該事業に係る、今後3年間の実施見通しを示しています。



# 1 未来を担う人づくり

## ■ 1-1 輝き

一人ひとりが能力を発揮することで生きがいを感じ、それぞれの人財が輝く存在になる

### 1-1-1 すべての村民がさらなる輝きを増すための支援体制の整備

村で活動する人財が、将来にわたって輝き続けることができるよう、村内に暮らす住民をはじめ、自治会やボランティア、さらには、スポーツや健康づくり等のあらゆる分野において、主体的に活動を行う個人や団体の取組を、多側面から支えるとともに、能力を引き出し、さらなる自信や生きがいに結び付けるための支援体制を整えます。



SDG 17

#### 施策を構成する主な事業

事業名	No.1	新総合計画推進事業				新規
事業概要	総合計画の実現に向け、計画の柱である「人づくり」や主要施策「健康づくり」を推進するための取組を分野横断的に行い、計画実現をバックアップします。					
所管課	企画総務部企画経営課		R2事業費(千円)		1,000	
関連施策	人	1-各施策	年度別	R2	R3	R4
	安心	3-1-1	方向性	実施	実施	実施
事業名	No.2	単位自治会交付金交付事業				
事業概要	単位自治会活動の継続的な支援のため、自主的・自発的な事業や自治集会所の維持管理その他自治会の運営に係る経費に対し、交付金を交付します。					
所管課	村民生活部地域づくり推進課		R2事業費(千円)		45,886	
関連施策	人	1-1-2, 1-2-5, 1-2-6	年度別	R2	R3	R4
			方向性	実施	実施	実施
事業名	No.3	地域未来ビジョン推進事業				戦略 1-1・1-2
事業概要	地域ごとの将来像や理想の環境を思い描き、実現するため、地域おこし協力隊の制度を活用し、地域での活動・振り返りを実践します。					
所管課	村民生活部地域づくり推進課		R2事業費(千円)		4,351	
関連施策	人	1-1-2, 1-2-3, 1-2-4, 1-2-5, 1-2-6	年度別	R2	R3	R4
			方向性	実施	実施	実施
事業名	No.4	東海村認定農業者育成事業				
事業概要	地域農業の中心的な担い手を確保するため、村内認定農業者が安定かつ継続して営農できるよう支援します。					
所管課	産業部農業政策課		R2事業費(千円)		6,225	
関連施策	人	1-2-3	年度別	R2	R3	R4
	魅力	2-3-2	方向性	実施	実施	実施

## 1-1-2 新たな活動を始める村民が輝きを見出すための支援体制の整備

新たに活動を始める村民や、就農や創業等により新たな仕事に携わる村民が、夢や希望を抱きながら活動や仕事に取り組み、将来、村や地域の原動力となる人財として輝き活躍することができるよう、必要な支援体制を整えます。

また、さまざまな分野における新たな人財を確保するため、各分野における活動者間はもとより、分野を超えた連携の取組についても、積極的に推進します。



SDG s

### 施策を構成する主な事業

<b>事業名</b>	<b>No.5</b>	<b>新規就農者育成補助事業</b>				<b>戦略3-2</b>	
<b>事業概要</b>	新規就農者の確保のため、新規就農希望者を対象に、年齢や家族構成に応じた就農補助金を交付します。						
<b>所管課</b>	産業部農業政策課		R2事業費(千円)		3,912		
<b>関連施策</b>	<b>魅力</b>	2-3-2	年度別	R2	R3	R4	
			方向性	実施	実施	実施	
<b>事業名</b>	<b>No.6</b>	<b>東海村農業次世代人材投資資金補助事業</b>				<b>戦略3-2</b>	
<b>事業概要</b>	青年就農者の定着化と増加を図るため、原則45歳未満の独立・自営就農者に対し、県と村を通じて補助金を交付します。						
<b>所管課</b>	産業部農業政策課		R2事業費(千円)		1,500		
<b>関連施策</b>	<b>魅力</b>	2-3-2	年度別	R2	R3	R4	
			方向性	実施	実施	実施	
<b>事業名</b>	<b>No.7</b>	<b>創業支援事業</b>		<b>拡充</b>	<b>戦略2-1・3-2</b>		
<b>事業概要</b>	創業希望者の相談窓口として創業支援室を設置し、創業者向け融資制度の利子補給や家賃補助、創業スクール受講料補助、店舗新設の助成をします。						
<b>所管課</b>	産業部産業政策課		R2事業費(千円)		11,506		
<b>関連施策</b>	<b>魅力</b>	2-3-3	年度別	R2	R3	R4	
			方向性	実施	実施	実施	

### 1-1-3 村民同士が多様性を認め輝く存在となるための共生環境の整備

すべての村民が輝き合い、主体的なまちづくりを進めることができるよう、その根幹となる多様性を認め合える環境づくりを推進します。国際交流等を通じた、価値観を含めた多文化共生をはじめ、男女共同参画や性的マイノリティへの理解、人権擁護などの取組を着実に進め、すべての住民が暮らしやすい環境を整備することで、村民一人ひとりがそれぞれの立場や役割を理解し、相互に認め合い、尊重し合い、共にまちを築く地域共生社会を実現します。



・施策を構成する主な事業

<b>事業名</b>	<b>No.8</b>	<b>在村外国人支援事業</b>				
<b>事業概要</b>	在村・来村外国人等を対象に、相談支援体制を整備するとともに英語放送等、分かりやすい情報提供等の支援をします。					
<b>所管課</b>	企画総務部秘書広報課		R2事業費(千円)		6,436	
<b>関連施策</b>	—	—	年度別	R2	R3	R4
			方向性	実施	実施	実施
<b>事業名</b>	<b>No.9</b>	<b>国際交流関係団体補助事業</b>				
<b>事業概要</b>	村民主体の国際交流活動を推進するため、各団体が行う国際交流や多文化共生に係る企画・事業に対し、補助金を交付します。					
<b>所管課</b>	企画総務部秘書広報課		R2事業費(千円)		1,364	
<b>関連施策</b>	—	—	年度別	R2	R3	R4
			方向性	実施	実施	実施
<b>事業名</b>	<b>No.10</b>	<b>姉妹都市交流事業</b>				
<b>事業概要</b>	米国アイダホフォールズ市との国際親善姉妹都市交流を通して村民の国際的な視野の拡大や国際的な理解・協調を図ります。					
<b>所管課</b>	企画総務部秘書広報課		R2事業費(千円)		5,042	
<b>関連施策</b>	人	1-2-3	年度別	R2	R3	R4
			方向性	実施	実施	実施
<b>事業名</b>	<b>No.11</b>	<b>男女共同参画推進事業</b>			<b>戦略2-1</b>	
<b>事業概要</b>	地域や社会で活躍できる女性の育成のための研修会の実施や、男女共同参画についての周知啓発・意識高揚を図るため、セミナー等を開催します。					
<b>所管課</b>	企画総務部秘書広報課		R2事業費(千円)		2,088	
<b>関連施策</b>	人	1-1-1	年度別	R2	R3	R4
			方向性	実施	実施	実施

## ■ 1-2 気付き・つながり

村民が、あらゆる「村財」が秘める能力や可能性に気付き、人財の発掘とネットワーク化を進め、「村財」をつなぐ仕掛けをつくる

### 1-2-1 伝統文化やふるさとの地域資源を学ぶ機会の提供

村民一人ひとりが、先人たちが守りつないできた村の文化や歴史、自然について知ること  
で、それらの資源を誇りとし「東海村が好き!」「ずっと住み続けたい!」と感じる愛郷心  
を育みます。また、村の貴重な資源を守り育てようとする行動を通して、人間性や  
創造性の向上へとつながるよう、子どもから大人まで幅広く対応した学びの環境を  
提供します。



施策を構成する主な事業

事業名	No.1 2	(仮称) 歴史と未来の交流館管理運営事業		重点	新規	戦略 1-1・3-1	
事業概要	村の文化財の保存環境の確保と歴史・自然・青少年活動などの生涯学習の拠点施設として適切に維持管理します。						
所管課	教育委員会生涯学習課		R 2 事業費 (千円)	5,432			
関連施策	人	1-1-1, 1-2-1, 1-2-2, 1-2-3, 1-2-5, 1-3-1, 1-3-2, 1-3-3	年度別 方向性	R 2	R 3	R 4	
	魅力	2-2-1, 2-2-2, 2-3-1		実施	実施	実施	
	安心	3-1-1, 3-1-3		実施	実施	実施	
事業名	No.1 3	石神城跡史跡整備事業		新規	戦略 1-1		
事業概要	石神城跡(県指定史跡)を保存し後世に伝えるため、石神城の魅力を保ちながら安全・快適に人々が楽しめるよう石神城址公園を中心に整備します。						
所管課	教育委員会生涯学習課		R 2 事業費 (千円)	1,500			
関連施策	—	—	年度別 方向性	R 2	R 3	R 4	
				実施	実施	実施	
事業名	No.1 4	「とうかいまるごと博物館」実施事業		重点	戦略 1-1		
事業概要	村全域を博物館と見立て、村内の文化財・自然を活用した体験イベントや見学会等を開催し、文化財保護意識の高揚と郷土愛の醸成を図ります。						
所管課	教育委員会生涯学習課		R 2 事業費 (千円)	1,643			
関連施策	人	1-2-2, 1-3-1, 1-3-2	年度別 方向性	R 2	R 3	R 4	
	魅力	2-2-1		実施	実施	実施	
事業名	No.1 5	図書資料整備事業					
事業概要	村民の自主的な学習活動を支援するため、魅力ある図書・雑誌・逐次刊行物資料の整備をします。						
所管課	教育委員会生涯学習課		R 2 事業費 (千円)	16,516			
関連施策	人	1-2-2, 1-3-1	年度別 方向性	R 2	R 3	R 4	
				実施	実施	実施	

## 1-2-2 村民の主体的なまちづくりを支援する情報の発信

村民が自らの能力や可能性に気付き、主体的に活動に取り組むきっかけづくりを支援するために、村内で活躍する人財に関する情報を集約し、村民のニーズに対応した情報を発信します。

また、村内の自然、歴史、文化、科学などに関する魅力的な情報についても、村民がその魅力を知り、村の貴重な宝として活用できるよう、さまざまな手段と媒体を効果的に活用しながら発信します。



### 施策を構成する主な事業

<b>事業名</b>	<b>No.16</b>	<b>議会だより発行事業</b>			
<b>事業概要</b>	村議会活動をお知らせし、村民の関心と理解を深めるため、議会活動を取りまとめた「議会だより」を発行します。また議会公式ホームページに掲載します。				
<b>所管課</b>	議会事務局		R2事業費(千円)		1,789
<b>関連施策</b>	—	—	年度別 方向性	R2 実施	R3 実施 R4 実施
<b>事業名</b>	<b>No.17</b>	<b>広報とうかい発行事業</b>			
<b>事業概要</b>	行政情報や村民活動・生活情報等を、的確かつ適切な時期に村民にお知らせするため、広報紙を発行します。				
<b>所管課</b>	企画総務部秘書広報課		R2事業費(千円)		12,495
<b>関連施策</b>	転換	—	年度別 方向性	R2 実施	R3 実施 R4 実施
<b>事業名</b>	<b>No.18</b>	<b>情報発信推進事業</b>			<b>戦略1-2</b>
<b>事業概要</b>	村民が求める情報を広報とうかいと連動しながら、ホームページやSNS(フェイスブック、ツイッター)、アプリなどを活用し、村民への情報発信強化を図ります。				
<b>所管課</b>	企画総務部秘書広報課		R2事業費(千円)		5,015
<b>関連施策</b>	転換	—	年度別 方向性	R2 実施	R3 実施 R4 実施
<b>事業名</b>	<b>No.19</b>	<b>原子力サイエンスのまちづくり推進事業</b>			
<b>事業概要</b>	様々な立場の村民がまちづくりに関して議論できる場として、サイエンスフォーラムの開催や社会学者への研究支援等の取組を推進します。				
<b>所管課</b>	産業部産業政策課		R2事業費(千円)		2,991
<b>関連施策</b>	魅力	2-3-1	年度別 方向性	R2 実施	R3 実施 R4 実施

### 1-2-3 地域の次世代リーダー育成と世界に羽ばたく人財の育成

本村が地域のさまざまな社会資源を生かし、村が活力にあふれたまちに成長するためには、リーダーとなる人財の活躍が不可欠です。そこで、若い世代をはじめとして、まちづくりを牽引・先導するリーダーとなりうるキーパーソンを発掘し、地域の次世代を担い、主体的に活動することができる人財育成の取組を進めます。

また、将来、世界に羽ばたき、ふるさと東海村の価値を高める人財の輩出に向け、子どもたちの好奇心と探究心を育むことで、子どもたちが将来の目標を持ち、また「ふるさとに育ててもらった」と感じられるような人財育成の環境を、地域全体で育みます。



#### 施策を構成する主な事業

事業名	No.20	青年会補助事業				
事業概要	各年齢層に応じた青少年団体の育成と活性化を図るため、各種ボランティア活動を行う青年会に対し、補助金を交付します。					
所管課	教育委員会生涯学習課	R2事業費(千円)		76		
関連施策	人	1-1-1, 1-3-2	年度別 方向性	R2 実施	R3 実施	R4 実施
事業名	No.21	高校生会補助事業				
事業概要	各年齢層に応じた青少年団体の育成と活性化を図るため、各種ボランティア活動を行う高校生会に対し、補助金を交付します。					
所管課	教育委員会生涯学習課	R2事業費(千円)		104		
関連施策	人	1-1-1, 1-3-2	年度別 方向性	R2 実施	R3 実施	R4 実施



### 1-2-4 村民の想いを地域活動につなぐためのコーディネート機能の向上

地域のため、誰かのため、あるいは自らの自己実現のためなど、村民のあらゆる想いを活動につなげるため、集約した人財に関する情報を活用し、さまざまな地域活動のコーディネーターや、多機関の連携を進めます。また、これらの調整や連携においては、郷土愛を育み、地域への愛着につなげる観点から、村内に有する自然や文化などの、貴重かつ多様な社会資源の活用も視野に入れた取組を推進します。



#### 施策を構成する主な事業

<b>事業名</b>	<b>No.22</b>	<b>みんなで地域づくり事業補助事業</b>				
<b>事業概要</b>	地区自治会の活動を支援するため、地区自治会が自主的に企画立案して行う地域自治活動に対し、補助金を交付します。					
<b>所管課</b>	村民生活部地域づくり推進課	R2事業費(千円)		6,180		
<b>関連施策</b>	<b>人</b>	1-1-1, 1-1-2,	年度別 方向性	R2	R3	R4
		1-2-5, 1-2-6		実施	実施	実施
<b>事業名</b>	<b>No.23</b>	<b>多機関の協働による包括的支援体制構築事業</b>				
<b>事業概要</b>	多分野・多機関にわたる包括的な支援を要する際、相談支援機関等の連携を図ることで、複合的なニーズを抱える方の自立促進を目指します。					
<b>所管課</b>	福祉部福祉総務課	R2事業費(千円)		12,914		
<b>関連施策</b>	<b>安心</b>	3-1-2	年度別 方向性	R2	R3	R4
				実施	実施	実施
<b>事業名</b>	<b>No.24</b>	<b>地域介護予防活動支援事業(介護)</b>				
<b>事業概要</b>	住民主体の介護予防活動の育成・支援のため、地域で介護予防活動を行う団体に補助をします。					
<b>所管課</b>	福祉部高齢福祉課	R2事業費(千円)		1,594		
<b>関連施策</b>	<b>人</b>	1-1-1, 1-2-5	年度別 方向性	R2	R3	R4
		<b>安心</b>		3-1-2	実施	実施
<b>事業名</b>	<b>No.25</b>	<b>生活支援体制整備事業(介護)</b>				
<b>事業概要</b>	住民同士の支え合いによる生活支援体制の実現や地域コミュニティを醸成します。					
<b>所管課</b>	福祉部高齢福祉課	R2事業費(千円)		564		
<b>関連施策</b>	<b>人</b>	1-1-1, 1-1-2	年度別 方向性	R2	R3	R4
		<b>安心</b>		3-1-2	実施	実施

## 1-2-5 村民が集い・語り合い・つながりあう場の充実化

人財のつながり合いにより、新たな価値や可能性を見出すためには、つながりの「場」が必要です。個々の人財においても、「場」を共有することで、より力を発揮しやすくなることから、さまざまな分野やテーマで、あるいは同世代、多世代、地域などあらゆる形で村民が集い、語り合い、つながり合う場づくりを、村民の協力のもとで推進します。



### 施策を構成する主な事業

<b>事業名</b>	<b>No.26</b>	<b>自治総合センターコミュニティ助成事業</b>				
<b>事業概要</b>	コミュニティ活動の充実・強化を図るため、(一財)自治総合センターの助成事業を活用して地域のコミュニティ活動に必要な助成をします。					
<b>所管課</b>	村民生活部地域づくり推進課	R2事業費(千円)		2,500		
<b>関連施策</b>	<b>人</b>	1-1-1, 1-1-2, 1-2-6	年度別 方向性	R2 実施	R3 実施	R4 実施
<b>事業名</b>	<b>No.27</b>	<b>障がい者等居場所づくり事業</b>				
<b>事業概要</b>	障がい者等が気軽集える場所を総合支援センター内に設置し、話し相手や相談の対応、障がい者間・村民との交流及び理解促進等を図ります。					
<b>所管課</b>	福祉部障がい福祉課	R2事業費(千円)		1,272		
<b>関連施策</b>	<b>安心</b>	3-1-2	年度別 方向性	R2 実施	R3 実施	R4 実施
<b>事業名</b>	<b>No.28</b>	<b>親子の絆づくり推進事業</b>		<b>戦略2-2</b>		
<b>事業概要</b>	初めて育児をする母親が赤ちゃんと一緒に子育ての基礎知識を学びながら子育ての仲間づくりができる親子の絆づくりプログラムを実施します。					
<b>所管課</b>	福祉部子育て支援課	R2事業費(千円)		228		
<b>関連施策</b>	<b>安心</b>	3-1-2, 3-1-3	年度別 方向性	R2 実施	R3 実施	R4 実施
<b>事業名</b>	<b>No.29</b>	<b>認知症地域支援・ケア向上事業(介護)</b>				
<b>事業概要</b>	認知症になっても住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、認知症カフェを開催し、認知症の方とその家族を支える地域づくりを目指します。					
<b>所管課</b>	福祉部高齢福祉課	R2事業費(千円)		485		
<b>関連施策</b>	<b>安心</b>	3-1-2	年度別 方向性	R2 実施	R3 実施	R4 実施



## 1-2-6 共感から共創・協創につなぐ未来志向の地域づくりを実現する対話の推進

地域のさまざまな人財をはじめ、あらゆる地域資源を活用し、地域の特性を生かしたまちづくりを推進するため、地域と行政が手を携えた、共創・協創による新たな住民対話の場づくりを推進します。対話を通して、地域の課題を自分ごととして捉え、持続可能な地域のあり方を見つめるとともに、地域の人財や資源が持つ可能性に気付き、想いの共有と共感の場が生まれることで、つながりを実感する地域社会の実現に寄与します。



SDG s

### 施策を構成する主な事業

事業名	No.30	村政懇談会開催事業				
事業概要	村民の率直な声を求めるとともに、住民の村政への関心と理解を深め、住民参加を推進します。					
所管課	村民生活部地域づくり推進課	R2事業費(千円)		70		
関連施策	人	1-2-4, 1-2-5	年度別 方向性	R2 実施	R3 実施	R4 実施

## ■ 1-3 次代への継承

活動の見える化や先人・地域等からの学びを通して、村への愛着や人・仕事への憧れを醸成する

### 1-3-1 生きる力と豊かな心を育む特色ある教育の推進

次代を担う子どもたちが、自ら学び考え、将来につながる生きる力を修得するとともに、郷土愛にあふれた豊かな心を育成するため、一人ひとりの個性や能力を伸ばす指導や多彩な体験活動を取り入れた、東海村ならではのきめ細かな教育を推進します。

また、子どもから大人まであらゆる世代が、歴史や文化、住み慣れた地域について、地域全体で学び合える場づくりを支援します。



SDG 4

施策を構成する主な事業

事業名	No.31	少人数学級運営事業			戦略2-2		
事業概要	児童一人ひとりへのきめ細かい学習指導を可能とし、学習意欲・学力の向上を図るため、小学校1・2学年について少人数学級編制をします。						
所管課	教育委員会学校教育課		R2事業費(千円)		27,842		
関連施策	安心	3-1-3	年度別 方向性	R2 実施	R3 実施	R4 実施	
事業名	No.32	スタディ・サポーター配置事業			戦略2-2		
事業概要	基礎的・基本的な知識・技能の習得等を図るため、小・中学校にスタディ・サポーターを配置し、きめ細かな指導をします。						
所管課	教育委員会指導室		R2事業費(千円)		61,596		
関連施策	安心	3-1-3	年度別 方向性	R2 実施	R3 実施	R4 実施	
事業名	No.33	エンジョイ・サマースクール開催事業			戦略1-1		
事業概要	村内の学校や市民団体、企業等に協力を得て、夏季期間中に子どもたちに様々な体験活動を提供します。						
所管課	教育委員会生涯学習課		R2事業費(千円)		484		
関連施策	人	1-2-1, 1-3-2	年度別 方向性	R2 実施	R3 実施	R4 実施	
事業名	No.34	子ども科学クラブ開催事業			戦略3-1		
事業概要	最先端の科学技術が集積している本村の子ども達に、科学への探究心を育む場を提供します。						
所管課	教育委員会生涯学習課		R2事業費(千円)		255		
関連施策	人	1-3-2	年度別 方向性	R2	R3	R4	
	魅力	2-3-1		実施	実施	実施	

### 1-3-2 体験活動を通じた子どもたちの健全な育成

複雑で変化の激しい時代のなかでは、試行錯誤しながらも生き生きと成長し、自らの手で自らの人生を切り開くとともに、多様な価値観を受容することができる子どもたちの育ちを支えていく必要があります。そのため、学校や地域等が連携しながら、子どもたちにさまざまな体験活動の場を提供し、直接体験を通じて豊かな人間性を養うことで、子どもたちの健全育成に取り組みます。



#### 施策を構成する主な事業

<b>事業名</b>	<b>No.35</b>	<b>マイスクール推進事業</b>					
<b>事業概要</b>	特色ある学校づくりを推進するため、学校の特色や地域性等を踏まえ、小・中学校が独自の教育活動を企画・実施します。						
<b>所管課</b>	教育委員会指導室		R2事業費(千円)		773		
<b>関連施策</b>	<b>人</b>	1-3-1, 1-3-3	<b>年度別 方向性</b>	R2	R3	R4	
	<b>安心</b>	3-1-3		実施	実施	実施	
<b>事業名</b>	<b>No.36</b>	<b>親子ふれあい劇場開催事業</b>					
<b>事業概要</b>	子どもの豊かな心を育成し、親子の対話の促進を図るため、幼稚園や保育所等で紙芝居や人形劇等を鑑賞する親子ふれあい劇場を開催します。						
<b>所管課</b>	教育委員会生涯学習課		R2事業費(千円)		1,029		
<b>関連施策</b>	<b>人</b>	1-3-1	<b>年度別 方向性</b>	R2	R3	R4	
				実施	実施	実施	
<b>事業名</b>	<b>No.37</b>	<b>子ども会育成連合会補助事業</b>					
<b>事業概要</b>	「遊び」を通じて子どもの健全な仲間づくりや心身の成長発達を促すため、子ども会育成連合会に対し、補助金を交付します。						
<b>所管課</b>	教育委員会生涯学習課		R2事業費(千円)		1,079		
<b>関連施策</b>	<b>人</b>	1-1-1, 1-3-1	<b>年度別 方向性</b>	R2	R3	R4	
	<b>安心</b>	3-1-3		実施	実施	実施	
<b>事業名</b>	<b>No.38</b>	<b>子ども科学広場開催事業</b>				<b>戦略3-1</b>	
<b>事業概要</b>	村内の小中学生を対象に、当日参加型で、科学に関するさまざまな実験や体験のできる講座を実施します。						
<b>所管課</b>	教育委員会生涯学習課		R2事業費(千円)		895		
<b>関連施策</b>	<b>人</b>	1-3-1	<b>年度別 方向性</b>	R2	R3	R4	
	<b>魅力</b>	2-3-1		実施	実施	実施	

### 1-3-3 地域や国内外で活躍するトップランナーへの憧れを抱く取組の推進

村内のさまざまな分野において、その中心となり活躍するリーダーや、村で育ち、国内や世界に羽ばたき活躍する人財は、村民に元気を与え、地域に活力を生み出すトップランナーであり、憧れの対象となりうる村の宝でもあります。

こうした人財を村民が誇りに思い、応援することで生きがいを生み、人財が活躍の幅を広げることで、村民の元気や希望ひいては地域の未来への活力につながり、子どもたちの夢や自信をも育むことから、あらゆる分野で活躍する人財との多様なコミュニケーションの機会等を創出し、活動や活躍への憧れにつながる取組を推進します。



#### 施策を構成する主な事業

<b>事業名</b>	<b>No.39</b>	<b>社会人講師活用事業</b>				
<b>事業概要</b>	子どもたち自らが学ぶ意欲の向上を図るため、専門的な知識・技能を有する方を体験学習の講師として、小・中学校等に派遣します。					
<b>所管課</b>	教育委員会指導室		R2事業費(千円)		1,995	
<b>関連施策</b>	<b>人</b>	1-3-1, 1-3-2	<b>年度別 方向性</b>	R2	R3	R4
	<b>安心</b>	3-1-3		実施	実施	実施
<b>事業名</b>	<b>No.40</b>	<b>地域スポーツ指導者学校派遣事業</b>				
<b>事業概要</b>	スポーツを通じた青少年の健全育成や競技力の向上を図るため、希望する中学校の部活動に、東海村体育協会から指導者を派遣します。					
<b>所管課</b>	教育委員会生涯学習課		R2事業費(千円)		1,046	
<b>関連施策</b>	<b>人</b>	1-1-1, 1-3-1	<b>年度別 方向性</b>	R2	R3	R4
	<b>魅力</b>	2-2-2		実施	実施	実施
	<b>安心</b>	3-1-3				
<b>事業名</b>	<b>No.41</b>	<b>スポーツ大会出場奨励事業</b>				
<b>事業概要</b>	県予選等を経て全国大会及び国際大会に出場する方に対し、大会の開催地に応じて奨励金を交付します。					
<b>所管課</b>	教育委員会生涯学習課		R2事業費(千円)		500	
<b>関連施策</b>	<b>人</b>	1-1-1	<b>年度別 方向性</b>	R2	R3	R4
	<b>魅力</b>	2-2-2		実施	実施	実施

## 2 魅力あるまちづくり

### ■ 2-1 東海村らしさを高め、環境と共生した快適なまちをつくる

#### 2-1-1 村の特性に対応した機能性と質の高い都市環境の充実

東西、南北とも約 8 kmのコンパクトシティである東海村の特性を生かすため、村の顔となる土地区画整理地内などの市街地を中心に、自然に人々が行き交い、交流を誘発する都市基盤の充実を図るほか、村全体を俯瞰し、居住環境や自然環境、農地・林地など異なる環境の共存を目指したまちづくりを推進します。

また、近年社会問題化している空き家の増加が、魅力あるまちづくり実現の阻害要因につながることを防ぐよう、分野を横断し、さまざまな観点から空き家の発生防止や発生後の対策などに取り組みます。



SDGs

施策を構成する主な事業

事業名	No.4 2	国道6号関係整備促進事業 <b>重点</b>				
事業概要	地域経済の活性化や安全安心対策、渋滞解消等を目的とし、国道6号の村内 2車線区間の4車線化を円滑に促進のため、国との連携を図ります。					
所管課	建設部都市整備課		R 2 事業費 (千円)	331		
関連施策	<b>魅力</b>	2-1-2, 2-3-3	年度別	R 2	R 3	R 4
	<b>安心</b>	3-3-1, 3-3-2	方向性	実施	実施	実施
事業名	No.4 3	都市計画公園整備事業		<b>戦略1-1</b>	<b>戦略2-2</b>	
事業概要	地域住民の憩いの場として、都市計画公園を計画的に整備します。					
所管課	建設部都市整備課		R 2 事業費 (千円)	65,404		
関連施策	<b>安心</b>	3-2-2	年度別	R 2	R 3	R 4
			方向性	実施	実施	実施
事業名	No.4 4	東海駅西口広場再整備事業 <b>重点</b>				
事業概要	駅前広場の施設規模を見直し、老朽化対策を兼ねて広場及び付属施設の再整備をします。					
所管課	建設部区画整理課		R 2 事業費 (千円)	183,187		
関連施策	<b>安心</b>	3-2-2	年度別	R 2	R 3	R 4
			方向性	実施	—	—
事業名	No.4 5	中央土地区画整理事業 (中央)		<b>重点</b>	<b>戦略2-2</b>	
事業概要	計画的な土地利用を推進し、良好な環境の市街地造成を行うため、都市計画道路・公園等の公共施設を整備します。					
所管課	建設部区画整理課		R 2 事業費 (千円)	708,124		
関連施策	—	—	年度別	R 2	R 3	R 4
			方向性	実施	実施	実施

## 2-1-2 環境に配慮した持続可能なまちづくりの推進

環境へ配慮した質の高い生活の確保や活動、村の貴重な資源である豊かな自然を守り育てることは、地域資源を有効に生かした持続可能な社会の構築につながります。生物系の保全・再生や資源循環による環境負荷の低減などについて、村民や事業所、団体などの多様な主体とのパートナーシップによる取組を推進することにより、自然と人が共生する快適で心豊かな生活環境の確保につながります。



### 施策を構成する主な事業

事業名	No.46	とうかい環境村民会議環境活動事業費補助事業			
事業概要	第2次東海村環境基本計画を推進するため、とうかい環境村民会議が実施する環境フェスタ開催事業等に対し、補助金を交付します。				
所管課	村民生活部環境政策課	R2事業費(千円)		3,944	
関連施策	—	—	年度別 方向性	R2 実施	R3 実施
関連施策				R4 実施	
事業名	No.47	生物多様性促進事業			
事業概要	生物多様性豊かな地域を創造するため、東海村生物多様性地域戦略の周知や具現化のための取組を推進します。				
所管課	村民生活部環境政策課	R2事業費(千円)		7,029	
関連施策	—	—	年度別 方向性	R2 実施	R3 実施
関連施策				R4 実施	
事業名	No.48	環境にやさしい農産物栽培奨励補助事業			
事業概要	環境にやさしく持続的な農業を推進するため、県特別栽培農産物の認証を受けた農家に対し、補助金を交付します。				
所管課	産業部農業政策課	R2事業費(千円)		1,440	
関連施策	魅力	2-3-2	年度別 方向性	R2 実施	R3 実施
関連施策				R4 実施	
事業名	No.49	緑地保全事業			戦略1-1
事業概要	豊かな環境の保全及び形成を図るため、緑の基本計画等に基づき、保全配慮地区等の維持整備をします。				
所管課	村民生活部環境政策課	R2事業費(千円)		5,135	
関連施策	魅力	2-1-1	年度別 方向性	R2 実施	R3 実施
関連施策				R4 実施	



## ■ 2-2 東海村に愛着を抱き、村が大好きになるまちをつくる

### 2-2-1 歴史や文化、自然を生かした魅力あるまちづくりの推進と次世代への継承

歴史や文化、自然を生かした魅力あるまちづくりを推進するため、文化財の計画的な調査研究を進め、先人が長年にわたり守り育ててきた歴史、文化や史跡等を保全・整備します。また、郷土の誇るべき文化財を次世代へ継承するため、ふるさと東海村の歴史や自然を学び、理解・共有するための情報発信や、体験型の取組を推進するほか、文化の伝承や村民の文化活動の支援に取り組み、郷土愛の醸成につなげます。



SDG s

#### 施策を構成する主な事業

事業名	No.50	村花「スカシユリ」増殖事業				
事業概要	村の花である「スカシユリ」の自生地復活と身近に見られる環境となることを目指し、スカシユリの故郷（さと）帰り運動を進めます。					
所管課	教育委員会生涯学習課		R2事業費（千円）		524	
関連施策	人	1-2-1	年度別	R2	R3	R4
			方向性	実施	実施	実施
事業名	No.51	史跡・文化財等調査管理事業				
事業概要	史跡等の文化財の管理と文化財の調査等を一体的に行い、文化財の適切な保護・活用を図ります。					
所管課	教育委員会生涯学習課		R2事業費（千円）		15,457	
関連施策	人	1-2-1	年度別	R2	R3	R4
			方向性	実施	実施	実施
事業名	No.52	文化協会補助事業				
事業概要	村内の文化団体の連絡調整を図り、各種の文化活動を展開して村民の芸術文化の向上に取り組んでいる東海村文化協会に対し補助金を交付します。					
所管課	教育委員会生涯学習課		R2事業費（千円）		3,226	
関連施策	人	1-1-1	年度別	R2	R3	R4
			方向性	実施	実施	実施
事業名	No.53	ふるさと再発見事業				
事業概要	郷土の歴史と文化を再発見し、郷土愛を育むため、村に伝わる昔話・伝説等を紙芝居化し、活用・普及を図ります。					
所管課	教育委員会生涯学習課		R2事業費（千円）		270	
関連施策	人	1-2-1	年度別	R2	R3	R4
			方向性	実施	実施	実施

## 2-2-2 スポーツによる賑わいづくりの推進

心身の健康増進と活力あるまちづくりを目指し、スポーツ習慣づくりの機会を提供し、誰もが気軽に、楽しみながらスポーツに親しむことができる環境を整備します。

また、スポーツを「する」だけでなく、「観る」、「支える」など、スポーツとの多様な関わりを通して、暮らしの質の向上や、人と人との交流による地域の一体感の醸成、地域活性化など、賑わいと活力に満ちたまちづくりに取り組みます。



### 施策を構成する主な事業

事業名	No.54	東海村スポーツ推進計画推進委員会運営事業				
事業概要	平成 29 年度に策定した東海村スポーツ推進計画の進捗状況の確認等を行うことを目的に設置した委員会により、取組の効果や計画の実効性を検証します。					
所管課	教育委員会生涯学習課	R2事業費(千円)		60		
関連施策	人	1-1-1	年度別	R2	R3	R4
	安心	3-1-1	方向性	実施	実施	実施
事業名	No.55	スポーツきっかけづくり「Be:スポーツ」推進事業				
事業概要	スポーツ参画人口の増加を図るため、運動習慣がない方に対してスポーツに関わるきっかけづくりを推進します。					
所管課	教育委員会生涯学習課	R2事業費(千円)		498		
関連施策	人	1-1-1	年度別	R2	R3	R4
	安心	3-1-1	方向性	実施	実施	実施
事業名	No.56	体育協会補助事業				
事業概要	村内の各スポーツ団体の連絡調整を図り、総合体育大会など本村のスポーツ活動の振興に取り組んでいる東海村体育協会に対し、補助金を交付します。					
所管課	教育委員会生涯学習課	R2事業費(千円)		8,239		
関連施策	人	1-1-1	年度別	R2	R3	R4
			方向性	実施	実施	実施
事業名	No.57	スポーツ少年団補助事業				
事業概要	スポーツを通じた青少年の心身の健全育成を図るため、夏季・冬季大会等を開催している東海村スポーツ少年団本部に対し、補助金を交付します。					
所管課	教育委員会生涯学習課	R2事業費(千円)		2,200		
関連施策	人	1-1-1, 1-3-1	年度別	R2	R3	R4
			方向性	実施	実施	実施



## 2-2-3 「選ばれるまち」であり続けるための観光振興と戦略的な広報活動の充実

村の魅力について村内外における認知度を高め、次代を担う若者を中心に、村への興味関心の向上につなげ、“訪れたいまち”、“暮らしてみたいまち”、“暮らし続けたいまち”としての「選ばれるまち」を目指します。村内の地域資源を生かしたさらなる観光の振興をはじめ、地域の元気あふれる活動や村の取組などに関するシティプロモーションの充実化や、分野を横断した戦略的なプロモーションの実施について、地域とともに取り組みます。



SDG 17

### 施策を構成する主な事業

事業名	No.58	シティプロモーション推進事業				戦略1-2
事業概要	本村が持つ魅力（住みやすさ、子育てのしやすさ等）を戦略的に村外に発信し、交流人口の拡大や定住人口の確保につなげます。					
所管課	企画総務部秘書広報課		R2事業費（千円）		6,172	
関連施策	人	1-2-2	年度別	R2	R3	R4
	転換	—	方向性	実施	実施	実施
事業名	No.59	ふるさと納税推進事業				戦略1-2
事業概要	郷土愛の醸成と東海村の魅力を全国に発信することを目的とし、ふるさとづくり寄附金活用事業を推進します。					
所管課	企画総務部企画経営課		R2事業費（千円）		30,497	
関連施策	—	—	年度別	R2	R3	R4
			方向性	実施	実施	実施
事業名	No.60	地域資源PR事業				戦略1-2
事業概要	観光協会等の関係機関と連携し、地域資源を活用した仕組みづくりにより、地域経済の活性化や広域観光に伴う交流人口の拡大を図ります。					
所管課	産業部産業政策課		R2事業費（千円）		950	
関連施策	—	—	年度別	R2	R3	R4
			方向性	実施	実施	実施
事業名	No.61	村観光協会補助事業				戦略1-2
事業概要	さくらまつりや東海まつり、大空マルシェ、東海1～MOまつりなど各種イベントの開催や観光資源のPRを担う村観光協会に対し補助します。					
所管課	産業部産業政策課		R2事業費（千円）		35,000	
関連施策	—	—	年度別	R2	R3	R4
			方向性	実施	実施	実施

## ■ 2-3 足腰の強い産業を育成・創造し、魅力と活力にあふれたまちをつくる

### 2-3-1 産学官の連携による科学技術の進展と産業創出による地域活性化

最先端科学が集積する東海村の特性を生かしたまちづくりを進めるため、産学官の連携による科学技術の進展を推進するとともに、科学技術を活用した新たな産業の創出に取り組む事業者を支援し、最先端の科学技術と連携した産業づくりの後押しにより、地域の活性化を図ります。

また、最先端科学を本村の魅力のひとつとするため、科学や研究者を身近に感じる機会を提供するほか、子どもたちに最先端科学などを学ぶ機会・触れる機会を提供し、科学への探求心を育むことで、次世代に、科学技術の進展に貢献する人財育成につなげます。



SDG s

#### 施策を構成する主な事業

事業名	No.62	産学官連携による原子力産業育成支援事業	戦略3-1			
事業概要	産学官連携による協議会の運営を支援し、原子力関連企業の人材確保に取り組み、雇用につなげます。					
所管課	産業部産業政策課		R2事業費(千円)		6,838	
関連施策	—	—	年度別	R2	R3	R4
			方向性	実施	実施	実施
事業名	No.63	先進科学技術による産業振興推進事業	戦略3-3			
事業概要	村内企業を対象に、先進科学技術を学ぶセミナーを開催するとともに、新商品の開発費等の支援を行うことで、産業振興を図ります。					
所管課	産業部産業政策課		R2事業費(千円)		4,562	
関連施策	魅力	2-3-3	年度別	R2	R3	R4
			方向性	実施	実施	実施

## 2-3-2 魅力あふれる産業としての力強い農業の推進

地域経済を牽引する魅力ある産業のひとつである農業を、まちの活力向上につなげます。村内産の新鮮かつ安全・安心な農産物の認知度向上や地産地消の推進はもとより、生産や販路拡大、農業施設の整備や農地保全など、多面的な支援を行うことで、力強い農業の推進を図ります。

また、村の主要産品である、ほしいものの品質の向上にも取り組み、さらなる販路拡大を図ります。



SDG s

### 施策を構成する主な事業

事業名	No.64	産地体制強化推進事業				
事業概要	大規模経営農家や集落営農組織、農業法人、農業公社など地域の中心となる経営体を育成し、経営体が連携して農業を支える体制を構築します。					
所管課	産業部農業政策課		R2事業費(千円)	193,529		
関連施策	—	—	年度別	R2	R3	R4
			方向性	実施	実施	実施
事業名	No.65	東海村農産物販売奨励事業		新規	戦略3-2	
事業概要	東海村の農産物を手に取りやすい環境を支援し地産地消を進めます。					
所管課	産業部農業政策課		R2事業費(千円)	7,500		
関連施策	—	—	年度別	R2	R3	R4
			方向性	実施	実施	実施
事業名	No.66	(仮称)東海村農業生産法人設立推進事業		新規	戦略3-2	
事業概要	村内における遊休農地受け皿としての農業生産法人設立について推進するため、関係機関と協議を進めます。					
所管課	産業部農業政策課		R2事業費(千円)	150		
関連施策	—	—	年度別	R2	R3	R4
			方向性	実施	実施	実施
事業名	No.67	東海村多面的機能支援事業		新規	戦略3-2	
事業概要	農業・農村の多面的機能(洪水防止、景観形成、土壌流出防止等)の発揮のための地域活動に対して支援します。					
所管課	産業部農業政策課		R2事業費(千円)	7,240		
関連施策	安心	3-1-2	年度別	R2	R3	R4
			方向性	実施	実施	実施

### 2-3-3 活力ある商工業の振興による地域経済の活性化

地域経済を牽引する商工業のさらなる振興を図り、活力ある地域経済を推進します。既存事業者への支援策の充実はもとより、企業の立地促進や充実した創業支援体制の整備、就業機会の創出や雇用促進など、商工会など関係機関と連携しながら、さまざまな角度からの商工業の活性化を図ります。



#### 施策を構成する主な事業

事業名	No.68	合同就職面接会・説明会開催事業				戦略3-3	
事業概要	ハローワークや東海村商工会と連携し、村内企業合同で就職面接会・説明会を開催することで、雇用促進・人材の確保につなげます。						
所管課	産業部産業政策課		R2事業費(千円)		450		
関連施策	—	—	年度別 方向性	R2 実施	R3 実施	R4 実施	
事業名	No.69	村商工会補助事業				戦略3-2	
事業概要	村内の商工業の振興と安定を図るため、商工会が行う各種事業に対し、補助金を交付します。						
所管課	産業部産業政策課		R2事業費(千円)		10,000		
関連施策	人	1-1-1, 1-2-3, 1-2-5	年度別 方向性	R2 実施	R3 実施	R4 実施	
事業名	No.70	企業立地支援事業					
事業概要	地域経済の活性化及び雇用の創出等を図るため、部原地区や村有地をはじめレンタルオフィス等への企業立地を進めます。						
所管課	産業部産業政策課		R2事業費(千円)		10,270		
関連施策	—	—	年度別 方向性	R2 実施	R3 実施	R4 実施	
事業名	No.71	商工業活性化支援事業				戦略3-2	
事業概要	村内の既存商工業者等の支援を行うコーディネーターを配置するとともに、既存店舗等の改修や、ものづくり企業の販路拡大を支援します。						
所管課	産業部産業政策課		R2事業費(千円)		5,984		
関連施策	人	1-1-1	年度別 方向性	R2 実施	R3 実施	R4 実施	

### 3 安心して暮らし続けることができるまちづくり

#### ■ 3-1 いつまでも健やかに暮らすことができる、ゆとりと安らぎのまちをつくる

##### 3-1-1 生涯を通じた健康づくりの推進

誰もが、生涯を通じて生き生きと輝きながら、自分らしく暮らすことのできる環境づくりを進めるため、疾病の予防や早期発見、早期治療に向けた取組の充実を図るとともに、食生活の改善や、日ごろから気軽にできる運動習慣を身に付ける機会づくりを推進します。

また、すべての村民が共通して取り組むことができ、生きがいを感じる豊かな生活につながる健康づくりに取り組みます。



SDG s

##### 施策を構成する主な事業

事業名	No.72	すこやかウォーキング推進事業			
事業概要	各コミセンを起点としたヘルスロードを活用したウォーキングを推進し、個人・家族・地域の健康づくり活動の習慣化を図ります。				
所管課	福祉部健康増進課		R2事業費(千円)	66	
関連施策	—	—	年度別 方向性	R2 実施	R3 実施
				R4 実施	
事業名	No.73	法定外予防接種事業			拡充
事業概要	経済的負担軽減と感染症予防のため、小児や妊娠を希望する女性等に加え、骨髄移植等の特別の理由による再接種等の任意予防接種に係る費用を助成します。				
所管課	福祉部健康増進課		R2事業費(千円)	3,831	
関連施策	安心	3-1-2	年度別 方向性	R2 実施	R3 実施
				R4 実施	
事業名	No.74	一般健康診査事業			
事業概要	健康づくりと生活習慣病の予防・疾病の早期発見を図るため、ヘルスチェックの機会として、各種検診を行います。				
所管課	福祉部健康増進課		R2事業費(千円)	94,431	
関連施策	安心	3-1-2	年度別 方向性	R2 実施	R3 実施
				R4 実施	
事業名	No.75	とうかい健康ポイント事業			
事業概要	対象事業へ参加した方へポイント付与し、またインセンティブを贈呈することで、健康づくり活動への動機付けと継続支援を図ります。				
所管課	福祉部健康増進課		R2事業費(千円)	350	
関連施策	—	—	年度別 方向性	R2 実施	R3 実施
				R4 実施	

### 3-1-2 誰もが住み慣れた地域で支え合い、安心して暮らすことができる体制の構築

子どもや高齢者、障がい者など、誰もが住み慣れた地域で支え合いながら、安心して暮らすことができるよう、地域福祉の考えに基づき、個々の状況にきめ細かく対応した支援を推進します。

また、一人ひとりが抱える生活課題の理解により、「受け手」「支え手」の枠を越えた、「自助・共助・公助」による助け合いにつなげ、適切な対応を図ることで、村民一人ひとりの権利を守りながら、その人らしく生きることができる地域共生社会を実現します。



SDGs

#### 施策を構成する主な事業

事業名	No.76	医療費支給事業				戦略2-2	
事業概要	医療費の経済的負担を軽減し、健康保持と生活の安定を守るため、小児、重度障がい者、妊産婦、ひとり親等に対し、医療費を助成します。						
所管課	福祉部住民課		R2事業費(千円)		319,045		
関連施策	—	—	年度別 方向性	R2 実施	R3 実施	R4 実施	
事業名	No.77	母子・父子家庭家賃助成事業				戦略2-2	
事業概要	母子・父子家庭の自立を支援し、児童の健全な育成や生活安定を図るため、家賃の一部を助成します。						
所管課	福祉部子育て支援課		R2事業費(千円)		11,400		
関連施策	安心	3-1-3	年度別 方向性	R2 実施	R3 実施	R4 実施	
事業名	No.78	不妊治療費助成事業				戦略2-2	
事業概要	不妊で悩む方の健全な妊娠と不妊治療に係る経済的負担の軽減を図るため、茨城県の不妊治療費事業該当者に対し、助成金を支給します。						
所管課	福祉部健康増進課		R2事業費(千円)		3,000		
関連施策	安心	3-1-3	年度別 方向性	R2 実施	R3 実施	R4 実施	
事業名	No.79	高齢者見守り訪問サービス事業(介護)					
事業概要	ひとり暮らしの高齢者宅を訪問し話をすることにより、不安解消を図るとともに、生活状況をご家族に報告することにより、安心した生活ができるよう支援します。						
所管課	福祉部高齢福祉課		R2事業費(千円)		330		
関連施策	—	—	年度別 方向性	R2 実施	R3 実施	R4 実施	



### 3-1-3 安心して子育て・就学・修学できる環境の整備

子育てが家庭と、地域の宝であり、未来を担う子どもたちの健やかな育ちを伴走型で支えるため、産前から就学前までの切れ目のない支援と、保育サービスなどの充実により、安心して子育てができる環境の整備を進めます。また、就学後は、子どもが快適に安心して学習活動を行える環境を構築するため、学校生活環境の整備や教職員の資質向上、教職員の心身の健康維持の徹底と負担軽減により、子どもと向き合う教育活動に専念できる環境を整え、一人ひとりの個性を大切にしながら、変化の激しい社会に対応できる力を備えた子どもの育成に取り組みます。また、子育てと就学・修学に対する経済的な支援体制の充実を図ります。



SDGs

#### 施策を構成する主な事業

事業名	No.80	ファミリー・サポート・センター事業	新規	戦略2-1
事業概要	「児童の預かり」を通じた相互援助活動に関する連絡・調整等を行い、地域における子育て援助活動を支援します。			
所管課	福祉部子育て支援課	R2事業費(千円)	3,457	
関連施策	安心	3-1-2	年度別 方向性	R2 R3 R4 実施 実施 実施
事業名	No.81	けやきの杜保育所運営管理事業	重点	新規 戦略2-1
事業概要	安心・安全な保育環境を維持するため、必要な修繕や備品等を整備し、円滑な保育業務を実施します。			
所管課	福祉部子育て支援課	R2事業費(千円)	88,369	
関連施策	—	—	年度別 方向性	R2 R3 R4 実施 実施 実施
事業名	No.82	妊産婦・乳幼児健康診査事業	拡充	戦略2-2
事業概要	妊産婦の心身の健康状態や乳幼児の発育発達の確認及び聴覚障がい等の疾病の早期発見、育児不安の軽減を図るため、健診を実施します。			
所管課	福祉部健康増進課	R2事業費(千円)	37,809	
関連施策	安心	3-1-2	年度別 方向性	R2 R3 R4 実施 実施 実施
事業名	No.83	とうかい版ネウボラ推進事業		戦略2-2
事業概要	子育て世代包括支援センター「はぐくみ♡」をワンストップ拠点として、産前から就学前まで切れ目のない支援をします。			
所管課	福祉部健康増進課	R2事業費(千円)	3,580	
関連施策	安心	3-1-2	年度別 方向性	R2 R3 R4 実施 実施 実施

## ■ 3-2 生涯安心して暮らすことができる住環境の整った住みよいまちをつくる

### 3-2-1 村の特性に対応した新時代の公共交通の充実

村民の移動手段の確保は、生き生きと健康に暮らすことのできるまちづくりに寄与し、暮らしの利便性の向上に直結するとともに、人々の交流や社会参加の促進にもつながることから、デマンドタクシー・路線バスの利用環境の向上など、ソフト・ハード両面の環境を整備し、誰もが利用しやすい公共交通網の構築を進めます。

特に、老年人口の増加に伴い、運転免許証を返納し自家用車を持たない住民が増えることが予想されるなか、地域住民等の助け合い等も含め、誰もが円滑で安全に移動できる移動手段を確保し、環境負荷の低減も考慮しながら、将来を見据えた持続可能な公共交通等の充実を図ります。



SDG s

#### 施策を構成する主な事業

事業名	No.84	地域公共交通運営事業		戦略1-2		
事業概要	デマンドタクシーの運行や、路線バスの運行に対する支援を行うとともに、利用者に対し積極的にPRし利用促進を図ります。					
所管課	企画総務部企画経営課		R2事業費(千円)		75,404	
関連施策	—	—	年度別	R2	R3	R4
			方向性	実施	実施	実施



### 3-2-2 時代の変化に対応した都市基盤の整備

村民の暮らしの安全性を確保するとともに、利便性の向上を図るため、これまで整備してきた都市基盤について、慢性化する渋滞やJR東海駅周辺における駐輪台数の増加などの現状を踏まえ、時代の変化に対応した改修・整備を行うとともに、将来を見据え、道路や公共施設の継続的な維持管理と計画的な更新作業を進めます。

また、誰もが暮らしやすく、気軽に社会参加できるまちを目指し、ユニバーサルデザインに配慮したまちづくりを推進します。



SDG s

#### 施策を構成する主な事業

事業名	No.85	道路新設改良舗装事業				
事業概要	道路交通の安全性と快適性を確保するため、狭小な道路や歩道等の未整備箇所について、計画的な整備をします。					
所管課	建設部都市整備課		R2事業費(千円)	414,218		
関連施策	—	—	年度別	R2	R3	R4
			方向性	実施	実施	実施
事業名	No.86	都市計画公園管理事業				
事業概要	利用者が安全・快適に利用できる状態を維持するため、都市公園等の適切な管理をします。					
所管課	建設部都市整備課		R2事業費(千円)	126,952		
関連施策	魅力	2-1-1	年度別	R2	R3	R4
			方向性	実施	実施	実施
事業名	No.87	管網整備事業(水道)				
事業概要	安全で安定した水の供給を行うため、管網整備(既設管路の敷設替えに伴う耐震管敷設)をします。					
所管課	建設部水道課		R2事業費(千円)	267,240		
関連施策	—	—	年度別	R2	R3	R4
			方向性	実施	実施	実施
事業名	No.88	下水道整備事業(下水)				
事業概要	公衆衛生の向上及び河川海域等の水質汚濁を防止するため、下水道整備工事を計画的に実施します。					
所管課	建設部下水道課		R2事業費(千円)	543,484		
関連施策	—	—	年度別	R2	R3	R4
			方向性	実施	実施	実施

## ■ 3-3 さまざまな災害に対応できる安全・安心のまちをつくる

### 3-3-1 原子力災害の発生防止と対応力の強化

数多くの原子力施設が立地する東海村においては、村民の安全・安心の確保を図るため、原子力施設の安全管理監視をはじめ、これまで実施してきた安全対策を継続するとともに、原子力に関する情報や知識習得の機会の提供と、緊急体制の整備に取り組みます。また、村民や事業者、行政等が、これらの安全対策やエネルギー問題を自分ごととして捉え、対話のできる環境づくりを推進します。



#### 施策を構成する主な事業

<b>事業名</b>	<b>No.89</b>	<b>原子力情報収集事業</b>				
<b>事業概要</b>	原子力に係る知識や最新情報を収集するほか、農産物・井戸水等を検査し、結果を広報することで、住民の安全・安心につなげます。					
<b>所管課</b>	村民生活部防災原子力安全課	R2事業費(千円)		1,268		
<b>関連施策</b>	—	—	年度別	R2	R3	R4
			方向性	実施	実施	実施
<b>事業名</b>	<b>No.90</b>	<b>原子力安全対策懇談会運営事業</b>				
<b>事業概要</b>	原子力防災対策及び安全対策に関して、検討協議し、必要な提言・助言をします。					
<b>所管課</b>	村民生活部防災原子力安全課	R2事業費(千円)		1,587		
<b>関連施策</b>	—	—	年度別	R2	R3	R4
			方向性	実施	実施	実施
<b>事業名</b>	<b>No.91</b>	<b>原子力情報機器維持管理事業</b>				
<b>事業概要</b>	放射線測定器等の村内公共施設への配置や、放射性物質濃度測定機による食材の測定により、適切な維持管理を行い、住民の安全・安心を図ります。					
<b>所管課</b>	村民生活部防災原子力安全課	R2事業費(千円)		1,489		
<b>関連施策</b>	—	—	年度別	R2	R3	R4
			方向性	実施	実施	実施
<b>事業名</b>	<b>No.92</b>	<b>放射線量低減対策特別緊急事業</b>				
<b>事業概要</b>	除去土壌・除染廃棄物等に係る放射線モニタリング等に関し、JAEA 協力の下、環境省による除去土壌の埋立処分実証事業と併せ、実施します。					
<b>所管課</b>	村民生活部防災原子力安全課	R2事業費(千円)		26,446		
<b>関連施策</b>	—	—	年度別	R2	R3	R4
			方向性	実施	実施	実施

### 3-3-2 あらゆる自然災害への対応力の強化

近年、頻発・激甚化する台風や局地的大雨による風水害、地震などの自然災害に対応するため、必要な設備の整備や災害時の暮らしの安全・安心を確保する取組を進めます。

また、消防団や地域の自主防災組織への活動支援を通して、地域の防災力を高めるとともに、災害に対する危機意識や支えあいの精神を醸成することで、強くしなやかに対応できるまち、人、地域づくりを推進します。



SDG s

#### 施策を構成する主な事業

事業名	No.93	農村地域防災減災事業				新規
事業概要	排水機場の耐震機能診断調査を行い、適切な耐震性能を有した施設への整備計画を策定することで、地域の安全・安心の確保を図ります。					
所管課	産業部農業政策課		R2事業費(千円)		30,000	
関連施策	魅力	2-3-2	年度別	R2	R3	R4
			方向性	実施	実施	実施
事業名	No.94	中央区画整理雨水排水路整備事業				
事業概要	中央土地区画整理地内や、下流部の水田等への浸水被害を予防するため、雨水排水路を計画的に整備します。					
所管課	産業部区画整理課		R2事業費(千円)		82,000	
関連施策	魅力	2-1-1	年度別	R2	R3	R4
			方向性	実施	実施	実施
事業名	No.95	自主防災組織育成補助事業				
事業概要	災害時の「共助」を担う自主防災組織の活動を支援するため、活動費の一部を補助します。					
所管課	村民生活部防災原子力安全課		R2事業費(千円)		2,834	
関連施策	-	-	年度別	R2	R3	R4
			方向性	実施	実施	実施
事業名	No.96	消防団用施設整備管理事業				
事業概要	消防団員の迅速かつ円滑な出動及び災害対応力の向上に資するため、消防団車両・機材の維持・管理のほか、新たな器具置場の整備を進めます。					
所管課	村民生活部防災原子力安全課		R2事業費(千円)		43,952	
関連施策	-	-	年度別	R2	R3	R4
			方向性	実施	実施	実施

### 3-3-3 防犯・交通安全体制の整備と適切な情報の提供

社会の複雑多様化に伴い発生する犯罪や交通事故等を防止し、村民の誰もが安心して暮らすことができるよう、防犯や交通安全につながる設備の整備や、地域の防犯力・交通安全意識の向上を図り、犯罪被害や交通事故の起こりにくい生活環境づくりを進めます。合わせて、経済の情報化や高齢化、国際化により複雑多様化した新たな消費者トラブルが増加している状況を踏まえ、消費者からの相談に対する助言やあっせんを行い、消費者教育に取り組むとともに、被害防止に向け適正な情報提供に努めます。



SDG 11

#### 施策を構成する主な事業

事業名	No.97	交通安全施設整備事業				
事業概要	道路の危険防止を図るため、交通安全施設（街路灯、防犯灯、道路反射鏡等）の計画的な整備をします。					
所管課	建設部都市整備課		R2事業費（千円）		7,982	
関連施策	—	—	年度別	R2	R3	R4
			方向性	実施	実施	実施
事業名	No.98	民間交通指導員活動事業				
事業概要	村内における交通安全のため、交通安全啓発活動や交通安全指導（立哨）を実施します。					
所管課	村民生活部環境政策課		R2事業費（千円）		672	
関連施策	—	—	年度別	R2	R3	R4
			方向性	実施	実施	実施
事業名	No.99	高齢者運転免許証自主返納支援事業			戦略1-2	
事業概要	高齢者が当事者となる交通事故を減少させるため、運転に不安を感じている65歳以上の方で運転免許を自主返納した場合に支援します。					
所管課	村民生活部環境政策課		R2事業費（千円）		3,843	
関連施策	安心	3-2-1	年度別	R2	R3	R4
			方向性	実施	実施	実施
事業名	No.100	消費生活センター運営事業				
事業概要	村民の安全で安心な消費生活の確保を図るため、消費生活全般に関する相談対応及び被害防止に向けた啓発活動を行います。					
所管課	福祉部福祉総務課		R2事業費（千円）		6,386	
関連施策	—	—	年度別	R2	R3	R4
			方向性	実施	実施	実施

### 3 大規模建設事業の計画的な実施

人口減少への対応が喫緊の課題となる中、業務量は年々増加する一方で、村の厳しい財政状況に変わりはなく、今後は限られた経営資源でより一層、戦略的に業務に取り組む必要がある。公共施設の長寿命化のための計画的な補修や、経年劣化に伴い、生活基盤となるインフラの計画的な改修が必要となります。これら公共施設等の改修・補修については多大な財政負担を伴うことから、緊急度や重要度等を考慮しつつ年度間の財源を平準化しながら、計画的に実施します。

令和2年度から向こう3年間に計画している主な大規模事業は、次のとおりです。

[主な大規模建設事業の整備計画表]

(単位 千円)

区分	施設名	令和2	当初 予算額	令和3(予定)	概算 事業費	令和4(予定)	概算 事業費
福祉施設	総合福祉センター絆	空調改修及び照明制御装置更新	160,000			中央監視制御装置更新及び非構造部材耐震改修	194,520
	総合支援センターなごみ	受変電設備改修	29,920	機械設備等改修	34,100		
	東海病院	改修及び医療機器購入(X線骨密度測定装置等)	62,450	整備及び医療機器購入(電子カルテシステム等)	533,000	整備及び医療機器購入(乳房撮影装置一式等)	190,792
教育施設	石神小学校			外装改修	249,700		
	村松小学校	内装改修	48,620	内装改修	42,000	内装改修	42,000
	舟石川小学校	給水管布設替	7,480				
	東海南中学校			校舎屋上防水改修設計	5,500	校舎屋上防水改修	206,415
	文化センター			内装工事設計、空調機器調査・設計及び調光装置実施設計	9,250	内装改修、空調機器更新及び調光装置更新	未定
	総合体育館	外装改修	127,600	キューピクル及びPAS更新	27,000		
	(仮称)歴史と未来の交流館	建設及び展示制作	1,115,136				
	文教エリア駐車場	旧中央公民館解体	9,086	旧中央公民館解体及び駐車場実施設計	105,123	整備	未定
	図書館			照明器具LED化設計	3,200	照明器具LED更新	49,720
公園等	阿漕ヶ浦公園・周辺整備			用地買収及び補償	未定	雨水排水整備	18,051
	神楽沢近隣公園	設計・調査	27,811	整備	300,000	整備	300,000

(単位 千円)

区分	施設名	令和2	当初 予算額	令和3(予定)	概算 事業費	令和4(予定)	概算 事業費
道路・橋梁等	石橋向荒谷台線	整備	64,537	整備	52,100	整備	45,500
	駅西地区駅前広場	整備	181,887				
	橋梁修繕	橋梁点検及び修繕	52,297	橋梁点検及び修繕	277,814	橋梁点検及び修繕	130,350
	生活道路修繕	設計及び舗装補修	114,205	設計及び舗装補修	123,666	舗装補修	113,821
	須和間踏切歩道整備	工事負担金, 補償 及び整備	166,292				
上・下水道	配水管	布設替	247,220	布設替	250,000	布設替	250,000
	下水道整備 (管路整備)	管路整備	309,300	管路整備	360,000	管路整備	360,000
	下水道管理 (ストックマネジメント)	ストックマネジメント	95,000	ストックマネジメント	80,000	長寿命化修繕	80,000
	下水道管理 (総合地震対策事業)	耐震化及びマンホール トイレ	40,000	耐震化及びマンホール トイレ	40,000	耐震化及びマンホール トイレ	40,000
排水水筈	中央排水路	整備	77,000	整備	39,000		
その他施設	役場庁舎	庁舎空調改修, 内装改 修(会派室等), シャツタ ー及び防煙垂れ壁	459,157	内装改修(議会 棟)及びトイレ改修	53,110	エレベーター改修, 消防設 備総合盤改修, トイレ改 修及び多目的駐車場改修	182,320
	コミュニティセンター	内装改修(真崎)及び 駐車場整備設計・整備	158,627	内装改修(舟石川) 及び駐車場用地整備	未定	内装改修(中丸)	124,520
	須和間霊園	法面整備工事	15,213				
	産業・情報プラザ	空調設備改修	25,300	中央制御盤更新工事, 空調設備改修及び多目的 ホール特定天井改修工事	80,600	外壁クラック補修工 事, 空調設備改修 及び電気設備工事	34,300
	駅コミュニティ施設	エスカレーター制 御盤等更新工事 設計	2,728	エスカレーター制 御盤等更新工事	75,500		
	東新川用排水路	改修	151,590				

注) 経常的な事業は除きます。また、令和3年度以降の事業については、見直す場合があります。



## 4 主要新規・拡充事業一覧

(単位 千円)

No.	施策コード	名称	予算額	区分		所管課	ページ		
				特定財源	一般財源			新規	拡充
1	1-各施策 3-1-1	新総合計画推進事業	1,000	0	1,000	●	企画経営課	37	
2	転換	RPA導入推進事業	2,919	0	2,919	●	企画経営課	38	
3	3-1-2	指定難病患者及び関節リウマチ患者見舞金支給事業	7,650	0	7,650	●	障がい福祉課	39	
4	3-1-2 3-1-3 戦略	妊産婦・乳幼児健康診査事業 (新生児聴覚検査)	837	0	837		●	健康増進課	40
5	3-1-1 3-1-2	法定外予防接種事業 (特別の理由による法定外予防接種費用助成金)	100	0	100		●	健康増進課	41
6	3-1-2 3-1-3 戦略	ファミリーサポートセンター事業	3,457	1,984	1,473	●		子育て支援課	42
7	2-3-3 戦略	創業支援事業 (創業者向け事務所等開設支援補助金(自己所有事務所等開設奨励補助の新設))	300	0	300		●	産業政策課	43
8	2-3-2 戦略	東海村農産物販売奨励事業	7,500	0	7,500	●		農業政策課	44
9	2-3-2 3-1-2 戦略	東海村多面的機能支援事業	7,240	5,341	1,899	●		農業政策課	45
10	2-3-2 3-3-2	農村地域防災減災事業	30,000	30,000	0	●		農業政策課	46

◆上に記載の事業は、主要な新規及び拡充事業として、37ページ以降に資料を掲載する事業の一覧です。なお、拡充事業に係る予算額欄については、拡充箇所に係る部分のみの額となります。

# 新規

# 新総合計画推進事業

令和2年度当初予算額：1,000千円

〈内訳〉 旅費=438千円 講師派遣手数料=250千円 郵便料=126千円  
消耗品費=100千円 食糧費=46千円 職員研修等負担金=40千円

企画総務部企画経営課  
企画調整担当

## 事業の目的

第5次総合計画

>>> 分野ごとの取組を網羅的に設定

↓ 各分野における取組の方向性や進行管理は、個別計画で着実に実施

新総合計画

>>> 個別計画を推進する上で、分野を横断した連携や取組が必要となる事項や、新総合計画に示す「将来ビジョン」の実現のため、今後5年間で必要となる取組を重点的に設定

「変化をおそれず挑戦し続けるまちづくり」と「さまざまな課題にしなやかに対応できるまちづくり」の実現に向け、役場組織を挙げてさまざまな取組を推進

国連で採択された持続可能な開発目標…SDGsの考え方を踏まえ、経済・社会・環境の三側面をつなぐ統合的取組を推進

分野を横断した計画体系による  
新総合計画がキックオフ！

計画体系に反映

## 新総合計画 計画体系

<将来ビジョン～令和12年-東海村のすがた～>  
「輝くSONZAI つながるTOKAI」  
～共に生き 共に育つ しなやかで活力あるまち～



従来の形式にとられない  
未来思考の計画ね

● 令和2年度から、新総合計画に基づき事務事業を立案し、計画の実現に向けた取組を推進していきますが、従来の形式にとられない、本村初の体系による計画の実現に際しては、**分野を横断した取組や事例研究、計画の柱である「人づくり」や、計画中の主要施策として位置づける村民総参加による「健康づくり」の実現に向けた政策立案のスキル向上**などが求められます。

● また、今回の計画の特徴は、「**皆が考えながら育てていく**」ものであることから、計画中の主要な施策をさらに高めていくため、本事業により柔軟な対応を可能とする手立てを講じ、計画の実現を強力にバックアップします。

## 本事業の活用により想定される主な取組

人づくり

健康づくり

● その他計画を推進するために…

- 中学生など若者が総合計画を知り、村のまちづくりを考えるきっかけの提供
- 計画の実効性を高めるための村民への意見聴取や意見交換・分野横断的な事業立案・実施のための先行的な状況調査

## 期待される成果

- 「人づくり」を実現し、将来ビジョン「輝くSONZAI つながるTOKAI」～共に生き 共に育つ しなやかで活力あるまち～を着実に目指すための計画の実効性確保



# 新規

# RPA導入推進事業

令和2年度当初予算額：2,919千円

＜内訳＞ 委託料（技術支援に係る委託料等） 2,783千円  
旅費（技術教育研修） 37千円  
負担金（技術教育受講費） 99千円

企画総務部人事課  
人事・行革担当

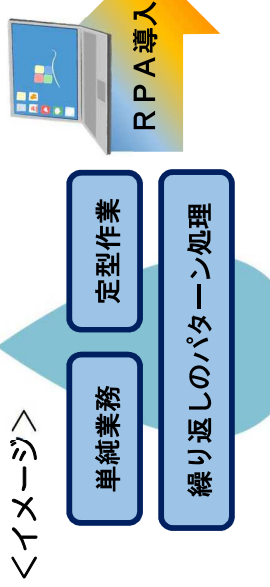
## 背景

- 近年、地方分権の進展や住民ニーズの多様化による行政需要の増大により、より一層責任ある行政運営が求められる中で、超高齢社会の進展や人口減少社会の到来によって、自治体を取り巻く環境はより一層厳しさを増している状況です。
- 労働の担い手である生産年齢人口が減少していくことから、本村においても限られた人員で将来にわたって行政サービスを確保・維持していくために、生産性の向上や労働時間の縮減といった働き方改革推進の必要性が日増しに高まっています。

## 事業の目的と効果

総合計画の実現に向け、限られた経営資源（ヒト・モノ・カネ）を最大限活用し、職員がより村民向き合える時間を創出するため、行政の生産性の向上を図り、もって人員配置の最適化をはじめ住民サービスや職員のワークライフバランスの向上につなげます。

### 効果



#### 生産性の向上

- ・単純作業の自動化による省力化、時間外縮減

#### 人員配置の最適化

- ・付加価値の高い業務への重点配置を実現

#### 住民サービス向上

- ・人材の有効活用の結果としてのしべルアップ

#### 職員のワークライフバランス向上

- ・総勤務時間の削減



#### ●副次的効果も…

- 業務の標準化（業務フォーマットの統一等）
- 業務手順の可視化（業務が目に見えることによる職員負担の平準化）

標準化・可視化による職員の意識改革の実現

新総合計画の「人づくり」に共通する視点に合致！計画実現の後押しに！

## 今後の展開

## 事業概要（令和2年度）

- RPA導入による単独作業・定型業務の自動化及び職員の活用スキル向上
- 業務へのRPAの導入（2業務程度）による事務処理時間の短縮
- 事業者からの技術支援による、将来的なRPA技術の普及や、今後のRPA対象業務の拡大に向けた対応
- 職員のRPA技術教育受講による、RPA活用スキルの向上
- 令和2年度実施結果を踏まえた、RPA導入対象業務の拡大
- 職員のさらなるRPA活用スキル向上を目指した人材育成
- RPAの全庁展開に向けた管理・運用体制の検討
- RPA以外も含めた、ICT技術の業務への活用に向けた研究

# 新規

## 指定難病患者及び関節リウマチ患者 見舞金支給事業

令和2年度当初予算額  
7,650千円(見舞金)

福祉部障がい福祉課  
管理担当

### 事業実施の背景及び目的・効果

指定難病や関節リウマチの罹患者は、村内にそれぞれ200人以上おり、発病の原因が明確でないことに加え、長期の療養を要する場合が多いため、身体的な負担はもとより、多大な精神的負担も強いと言われています。

そこで、これらに罹患されている方に見舞金を支給することで、患者自身の精神的負担の軽減につなげ、もって福祉の増進を図るものです。

### 事業の概要

#### 対象者

支給を受けようとする年度の10月1日(基準日)時点で  
村内に住民登録があり、生活保護を受けていない次の患者※

- ① 指定難病患者
- ② 関節リウマチ患者(悪性関節リウマチ患者を除く)

#### 見舞金の額

15,000円/年額

※受給資格の確認基準

- ① 指定難病患者…指定難病特定医療費受給者証の有効期間が基準日から翌年の9月30日までであること。
- ② 関節リウマチ患者…基準日から過去1年以上継続していることが判断できる診断書があること(初回のみ)。

事業年度：令和2年度～令和4年度(予定)

スケジュール  
(予定)

令和2年10月1日

受給資格基準日

令和2年10月1日～12月20日

申請受付

令和3年2月

見舞金支給

## 拡充

# 妊産婦・乳幼児健康診査事業：新生児聴覚検査

福祉部健康増進課健康づくり担当

## 趣旨

“とうかい版ネウボラ”の体制の充実

令和2年度当初予算額 837千円

(内訳) 委託料：783千円 手数料：27千円 助成金：27千円

## 目的と効果

- 聴覚障がい、生後早い段階で把握し、適切な支援を行うことで、音声言語発達等への影響が最小限に抑えられることから、障がいの早期発見と障がいに対応した早期療育を図るため、すべての新生児に対し聴覚検査を実施することが重要です。
- このことから、新生児聴覚検査（初回検査1回と要再検査となった場合の確認検査1回）の費用について、村が負担することで、新生児の保護者の経済的負担の軽減を図るとともに、聴覚障がい児の早期発見・早期療育に向けたフオー体制の充実を図ります。

## 実施フロー

東海村

母子健康手帳交付時に交付する  
「妊産婦健康診査受診票」に  
「新生児聴覚検査受診票」を  
追加して交付

新生児聴覚検査  
初回検査  
(母が出産した産科医療機  
関等において、  
おおむね生後3日以内に  
実施)

初回検査の結果、要再検査となった場合  
(参考：平成30年度再検査率0.4%)

新生児聴覚検査  
確認検査  
(おおむね生後1週  
間以内に実施)

検査イメージ➤赤ちゃんがぐっすり眠っている状態で小さな音を聴かせ、得られる反応を測定します。



## 検査回数

初回検査・確認検査※ 各1回

※確認検査は要再検査の場合のみ。

## 検査内容

じどう ちようせいのうかんはんのう けんさ

自動聴性脳幹反応検査(自動ABR)

じおんきよう ほうしや けんさ

または 耳音響放射検査(OAE)

## 事業費詳細

### ◆委託料◆

自動ABR 3,000円 × 171人 = 513千円  
OAE 2,000円 × 135人 = 270千円  
(平成30年度実数より推計)

### ◆手数料◆

新生児聴覚検査委託料審査支払手数料

87円 × 306人 = 27千円

### ◆助成金◆

自動ABR費用助成 3,000円 × 9人 = 27千円

## 拡充

# 法定外予防接種事業：特別の理由による法定外予防接種費用助成

【令和2年度当初予算額】  
100千円(助成金)

福祉部健康増進課  
管理担当

### 1 実施の背景及び目的と効果

- 定期予防接種で得た免疫を骨髄移植などの治療によって失った患者は感染症のリスクが高く、予防接種の再接種は重要な疾病予防措置となります。しかし、現状において再接種は予防接種法に定める定期予防接種の対象外であることから、接種に際しては、高額な自己負担が生じることとなります。
- そこで、再接種が必要であると医師に診断された方が、接種を行う際の経済的負担の軽減を図り、疾病の予防を図る観点から、新たに当該予防接種に要する費用の助成を行います。

### 2 助成の対象者

- 次のいずれにも該当する方が対象となります。

- (1) 骨髄移植などの医療行為により、接種済みの定期予防接種の予防効果が期待できないため、再接種が必要であると医師に診断された方
- (2) 申請時、再接種時及び助成金の請求時までの間、引き続き村内に住所を有する20歳未満の方

### 3 対象となる予防接種

- (1) 予防接種法第2条第2項に規定するA類疾病※に係るものであること。ただし、失われた抗体に対する初めての再接種に限ります。
- (2) 接種済みの定期予防接種の接種回数及び接種間隔が、予防接種実施規則(昭和33年厚生省令第27号)の規定によるものであること。

#### ※A類疾病

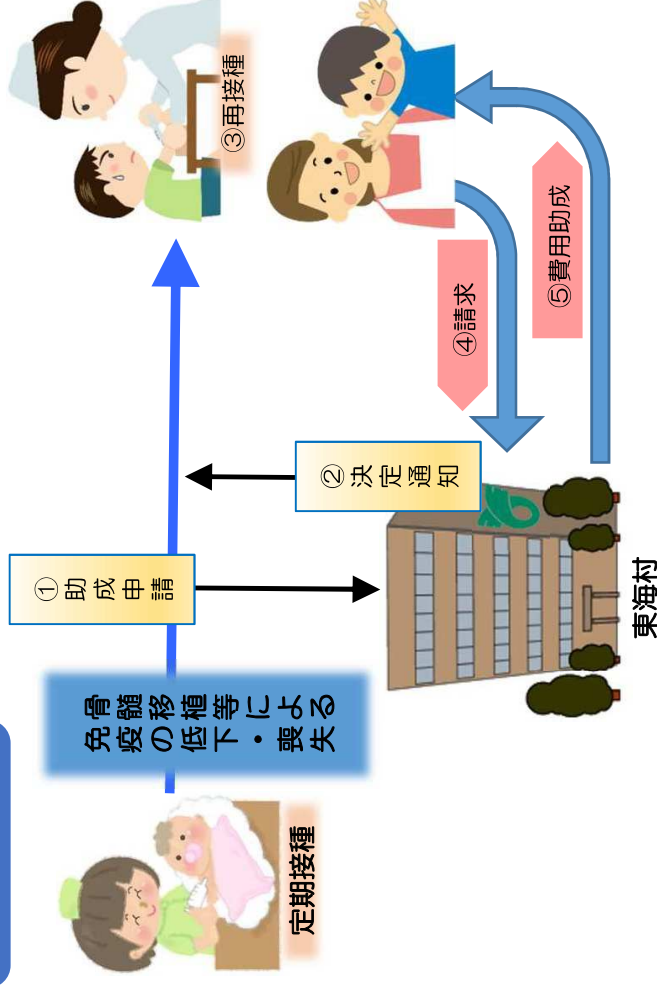
- ・ジフテリア ・百日せき ・急性灰白髄炎 ・麻疹 ・風しん
- ・日本脳炎 ・破傷風 ・結核 ・Hib感染症 ・肺炎球菌感染症
- ・ヒトパピローマウイルス感染症 ・水痘 ・B型肝炎

なお、再接種による健康被害が生じた場合は「医薬品副作用被害救済制度」による救済給付の対象となります。

### 4 事業費

予算額	内訳等
100,000円	A類疾病に係る予防接種再接種費用(1名想定)

### 5 事業イメージ



# 新規

## ファミリー・サポート・センター事業 (子育て援助活動支援事業(厚生労働省補助))

【令和2年度当初予算額】  
3,457千円(委託料)

福祉部 子育て支援課  
子ども家庭担当

### 事業の目的と背景

(目的) ファミリー・サポート・センター事業は、乳幼児や小学生等の児童がいる子育て世代の母親等を会員として、「児童の預かりの援助を受けることを希望する者」と「援助を行うことを希望する者」との**相互援助活動に関する連絡、調整等を行うこと**で、**地域における子育て援助活動を支援する体制を構築する**ものです。

(背景) 現在、社会福祉協議会の有償サービス保育サポート「すくすく」では、保育士や保育サービスマスターが増加し、**保育サポートサーボーターが自宅等で子どもを預かる子育て支援活動を行っている**ますが、**年々利用会員数が増加し、保育サポートのニーズが高まる一方で、サポートサーボーター会員数が減少しており活動の継続が危ぶまれています**。

また、保育施設における一時預かり事業は、受け入れ人数や年齢(月齢)に制限があります。



### 事業の概要

【事業内容】ファミリー・サポート・センターを設置し、次の事業を実施します。

- 会員の募集、登録その他の会員組織業務
- 相互援助活動の調整・把握等
- 会員に対して相互援助活動に必要な知識を付与する講習会の開催

【実施主体】東海村 ※社会福祉法人東海村社会福祉協議会へ委託

【サポートサーボーター報酬】1時間当たり800円(土・日、祝日、時間外の利用は100円増)

【利用料金】個人会員：1時間500円/団体会員：1時間800円

(いずれの場合も土・日、祝日、時間外の利用は100円増)

【その他】

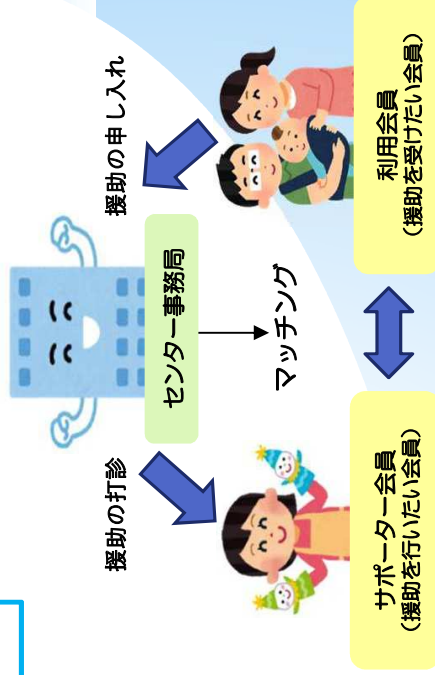
※サポートサーボーター報酬と個人会員利用料金の差額(300円)は、村が負担します。

※国の「子育て援助活動支援事業」を活用します。(補助率：国1/3, 県1/3, 村1/3)

### ◆保育サポート「すくすく」会員数の推移

年度	サポート会員数		利用会員数	
	個人	団体	個人	団体
H27.4	56名	520名	42団体	42団体
H28.4	69名	590名	43団体	43団体
H29.4	52名	669名	44団体	44団体
H30.4	51名	796名	45団体	45団体
H31.4	47名	893名	45団体	45団体

### ◆ファミリー・サポート・センターのイメージ



### 期待される事業の効果

- 安定した支援体制を構築することでサポートサーボーター会員が安心して保育サポートに取り組みことができ、**会員の増加が期待**されます。
- 子育て世代の母親たちの**育児不安等が軽減**されるとともに、サポートサーボーター会員が様々な家庭と関わることで、**児童虐待等の早期発見・早期対応が可能**となります。
- 地域における子育て援助活動を支援することで、「地域で役に立ちたい」、「子育て経験を活かしたい」と考えているサポートサーボーター会員の**地域社会への参画を推進し、「地域の担い手づくり」としての取り組みの一つ**となります。
- 多様化する保育ニーズへの対応、**保育施設や預かり場所への車での送迎サービスなど、将来的な保育サポートの拡充が期待**されます。



## 拡充

# 創業支援事業：創業者向け事務所等開設支援補助金 ～ 創業者向け事務所等賃料等補助金の補助メニュー拡充 ～

産業部産業政策課商工担当
令和2年度当初予算額 4,230千円（補助金）
賃借事務所等開設賃料分 3,930千円 自己事務所等開設奨励分 300千円

## 背景・目的

村では、産業・情報プラザ「アイヴィル」に設置した創業オフィス及び創業デスクにおいて、インキュベーションマナージャー（創業を支援する専門家）による支援を受けた創業者や、創業スクール等の受講等により特定創業支援を受けた創業者が村内に定着し安定的な事業を行えるよう、平成29年度に「創業者向け事務所等賃料等補助金」を創設し、事務所等を賃借した場合の賃料等の補助を実施しています。

しかし、創業者によっては、新たな土地・建物の購入や既に所有する土地・建物の活用により、事務所や店舗等を開設する等の場合が想定されることから、これまでの補助対象を拡充し村内において、自己所有の土地や建物を活用して新たに事務所等を開設する創業者についても、奨励費を交付することにより、村内での創業する機運を高めるとともに、地域に根差した創業者を生み出すことを目指します。

## 補助金の変更点

「創業者向け事務所等賃料等補助金」の名称を、「創業者向け事務所等開設支援補助金」に変更し、補助メニューを次の2種類とします。

- ①これまで実施してきた補助は「賃借事務所等開設賃料等補助」として継続します。
- ②新たに村内において、事務所や店舗などを開設する創業者を支援するため、それらの固定資産に係る固定資産税及び都市計画税の相当額の補助として、新たに「自己所有事務所等開設奨励補助」を設けます。



## 拡充する「自己所有事務所等開設奨励補助事業」の概要

### ●対象者

村から特定創業支援の証明書の交付を受けた後に、村内に自己所有の事務所や店舗等を開設する個人又は法人の創業者※で、村税に未納がない者

※創業者…東海村創業支援等事業計画に基づく特定創業支援を受け、村が証明書を交付した者のうち、創業から5年未満である者。

### ●対象となる固定資産

- ①村内の自己所有の事務所等  
※登記が居宅、共同住宅、併用住宅の居宅部分は対象外  
※住居部分、仮設店舗、移動式店舗は対象外
- ②村内の自己所有の事務所等が立地する自己所有の土地（事業専用部分のみ）
- ③上記物件に設置する事業用に要する償却資産

### ●補助金の額及び交付期間

- ・対象となる固定資産に係る固定資産税及び都市計画税の相当額
- ・1事業者あたり上限300千円/年（3年間）

### ●事業費

- ・300千円（1事業者想定）

## 効果

- ・地域に根差した創業者の増加
- ・利用されない土地や建物を活用することによる地域の活性化



## 新規

## 東海村農産物販売奨励事業

【令和2年度当初予算額：7,500千円（補助金）】

産業部 農業政策課  
地域農業支援担当

### 【背景】

- 本村農業は生産地と消費地が近い特徴を持っており、新鮮な地場野菜を消費者に届けられることが強みです。
- 本村農業は農業従事者の減少による農業従事者の高齢化、それに伴う経営面積の縮小などによる農地の遊休農地化が懸念されます。
- 規模の小さい農家は生産ロットが小さいため、市場出荷が難しく、生産コストの占める割合も高くなりがちであり、面積当たりの生産性が悪い傾向にあります。
- 消費者アンケートからは、新鮮な野菜を求めめる声や産地がはっきりわかる農産物を求めめる声が多いことがわかりました。

### 【目的】

- 生産者の販売チャンネルを増やし、本村農産物を手に取りやすい環境づくりを支援し地産地消を進めます。
- 販売額に届いた支援を行い、農家の出荷意欲の向上を図ります。
- にじのなかにおける午後の品薄解消を目指します。

### 【事業概要】

これまでファーマーズマーケット「にじのなか」の出荷者に対してのみ行っていた支援を村内の小売店へ拡大します。

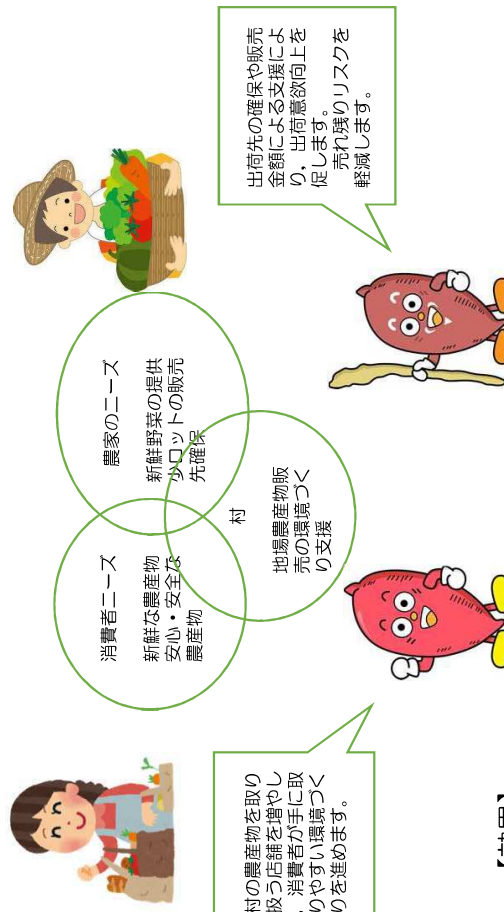
販売した農産物の販売額に対して補助金を交付します。

- ・ 対象者 村内の農産物出荷者
- ・ 対象施設 村内農産物取扱店（2～3店舗を想定）
- ・ 支援率 出荷先が1店舗の場合 農産物販売額の7%  
// 2店舗以上の場合 // 10%  
「にじのなか」に午後のみ出荷する場合 15%  
（1施設上限10万円）

- ・ 支援対象販売物 野菜類・苗類・花卉類・自らが栽培した農産物を主原料とする一次加工品
- ・ 補助件数 150件程度
- ・ 予算額 7,500千円
- ・ 実施期間 令和2年～令和4年

### 【これまでの取り組みと効果】

- これまで、ファーマーズマーケット「にじのなか」を本村地産地消の拠点施設と位置づけ、開店から村内出荷者確保を目的として、出荷経費の一部を補助する事業を展開してきました。直売所の売り上げは順調に伸び、村内出荷者もここ数年150名前前後で推移しています。
- 「にじのなか」における村内販売農家の目標出荷登録数は200名であり、現在は170名を超える方に出荷登録をいただいています。そのため、これまでの出荷者確保の目的はおおむね達成したと考えられます。



### 【効果】

支援先を広げることにより、生産者が出荷しやすい環境が実現します。「にじのなか」以外の店舗利用者がより東海村産農産物を手に取りやすい環境を作っています。それにより多くの農産物の流通が期待できます。「にじのなか」への午後からの出荷者に対し手厚い支援を行い、売れ残りによるリスクを軽減し、出荷しやすい環境を整えます。これにより、夕方を中心に買い物を行う購買層にも本村産の農産物を手に取りやすい環境を整えます。

# 東海村多面的機能支援事業



【令和2年度当初予算額 7,240千円】

内訳 交付金:7,122千円 消耗品費:47千円  
食糧費:44千円 郵便料:27千円

農業政策課  
農業振興・農地保全担当

## 【現状と課題及び目的】

**現状と課題** 農業・農村は「食」を支えているだけでなく、水防機能、水源の涵養、自然環境の保全、良好な景観の形成、文化の伝承など様々な働きを持っています。このような働きを「農業・農村の多面的機能」といいますが、近年の高齢化や農業の担い手不足、さらに地域の農業水利施設の老朽化が進んだことで、農家の経済的負担が増大するとともに、荒廃農地が増えることで農業・農村の持つ多面的機能が損なわれつつあることから、その機能を維持・発揮させる必要があります。

**目的** 東海村の「農業・農村の多面的機能」を維持・発揮させるために、多面的機能支払交付金(5年間)を活用し、農業者と地域との共同活動を世代を超えて実施し、農業・農村の多面的機能の維持管理を推進します。また、組織やリーダーの担い手不足の解決策として、村内の水利組合等の11組織が連携する広域活動組織を設立し、次世代も安心して営農できる農業・農村環境づくりを目指します。

## 【事業内容及び効果】

### □事業内容

- 村内の耕地「約440ha(田・畑)」による広域的な農業・農村多面的機能活動**
1. 「農地維持支払交付金」の交付  
地域共同による農用地、水路、農道等の保全活動・管理を支援します。  
①地域資源の基礎的な保全活動・・・水路の泥上げ、草刈り、施設の点検等  
②地域資源の適正な保全活動・・・地域住民等との意見交換会・交流会等
  - 2-1. 「資源向上支払交付金(共同活動)」の交付  
水路、農道等の施設の軽微な補修、農村環境保全活動等を支援します。
  - 2-2. 「資源向上支払交付金(施設の長寿命化)」の交付  
老朽化が進む農地固りの農業用排水路、農道などの施設の長寿命化のための補修・更新等の活動を支援します。
  3. 広域活動組織(仮称)東海村多面的機能推進委員会の設置・運営支援

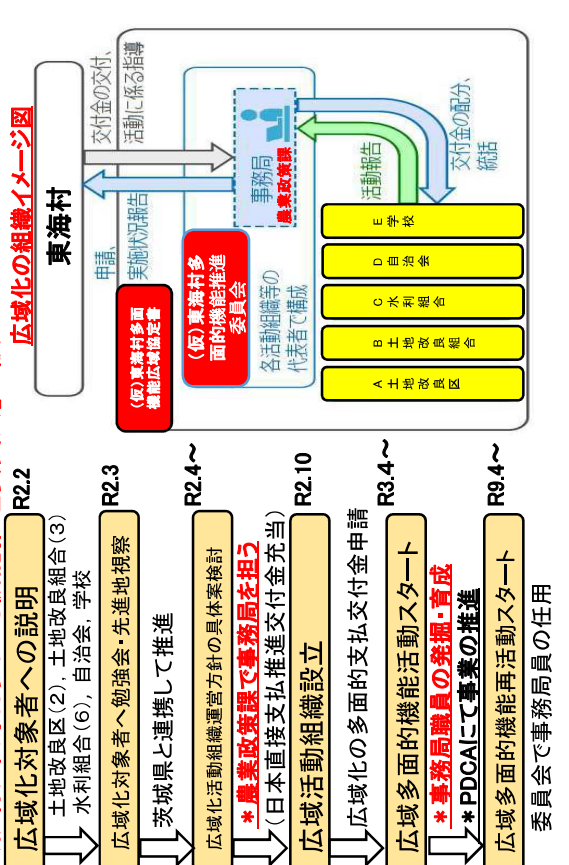


### □期待できる効果

- ①水利施設及び農道等について長寿命化を実施し計画的な更新を図ることで地元負担の低減を図ることができます。
- ②多面的機能支援事業に関する各組織で行う事務作業を集約し事務作業の負担軽減を図ることができます。
- ③工事発注、資材や物品等購入費についてスケールメリットによる経費節減を図り、優先度の高い施設へ予算の重点配分を図ることができます。
- ④団体が連携し、資機材、人材、技術力を融通し活動の活性化を図ることができます。

### □事業スケジュール

#### 「(仮称)東海村多面的機能推進委員会」の設立



### □事業の財源(交付金)

多面的機能支払交付金(国1/2 県1/4 村1/4)の活用

実施面積440ha × 9,200円/10a 40,480千円/年(村負担額: 10,120千円)  
参考: R2年度交付予定額144ha 7,122千円/年(村負担額: 1,781千円)

## 新規

# 農村地域防災減災事業

<地域防災機能増進事業(耐震性点検)(農林水産省補助)>

【令和2年度当初予算額 30,000千円(委託料)】

農業政策課  
農業振興・農地保全担当

## 【背景・課題】

近年、集中豪雨や地震等の災害により、農業水利施設が被災し、農用地だけでなく地域住民の生命や財産、公共施設にも甚大な被害が頻発しています。そのため、国では平成31年度予算63,842百万円を確保し、農村地域の防災力の向上を図るための総合的な防災・減災対策を推進しています。

本村においても、河川沿線に拓ける水田地帯を受益地とし、台地上の都市部からの流出水を3か所の排水機場(竹瓦・豊岡・細浦)で排水していますが、これらの排水機場は、昭和60年度から順次整備され、平成19年度に整備が完了した施設のため、老朽化が進んでいます。

今後、農業生産の維持や農業経営の安定だけでなく、地域住民の暮らしの安全を確保する観点から、農業用施設の整備状況や利用状況等を把握し、地域防災機能を増進していく必要があります。

## 【目的・効果及び事業概要】

### 【目的・効果】

本村の排水機場の耐震機能診断調査を行い、適切な耐震性能を有した施設の整備計画を策定することで、地域の安全・安心の確保を図ります。

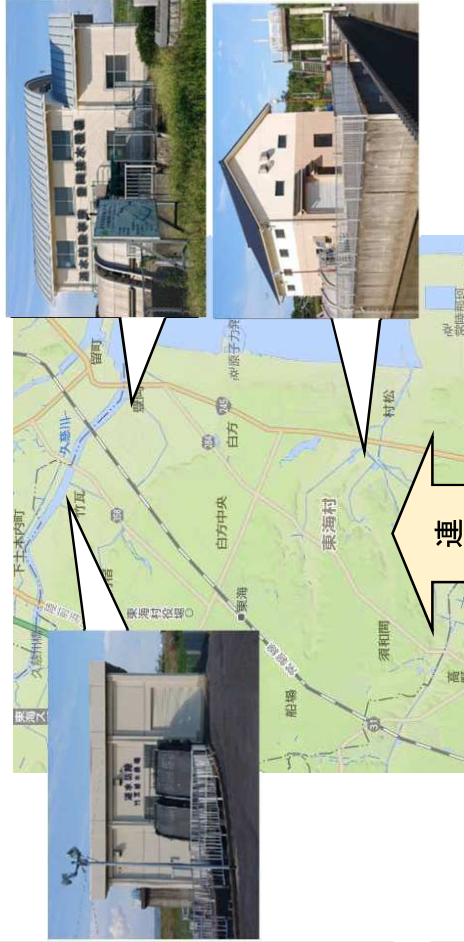
### 【事業概要】

対象施設:竹瓦排水機場,豊岡排水機場,細浦排水機場(3施設)  
概要:各機場の呑口水槽の基礎杭・下部工,吸水水槽の基礎杭,出水水槽・基礎杭について,耐震レベル2(タイプI・タイプII)を算出し耐震性能照査を実施します。  
施工性や経済性等を比較し,耐震補強設計(補強工法の検討)を行います。

## 【事業費】

- 耐震対策調査:30,000千円 (調査費10,000千円×3機場)  
農村地域防災減災事業(公共)(農林水産省補助金):100%補助

茨城県が策定する防災減災計画に基づき、地域防災機能を増進させるため、耐震性向上の耐震対策調査を行います。



## 【連携事業】

- 農業施設長寿命化推進事業(令和元年度～令和2年度)
- 農業水利施設インフラ長寿命化計画(令和2年度策定)
- 国土強靱化地域計画



## 5 休廃止事業一覧

### 廃止事業

No.	事務事業名	廃止の理由	所管課
1	バイオマス利活用検討事業	◆これまでの調査研究及びバイオマス利活用検討協議会での検討の結果、ホシモ残渣を主原料としたバイオマスのエネルギー利用については、解決すべき課題が多いことが明らかになったため、エネルギー利用を前提としたバイオマス利活用の検討は終了することとし、事業を廃止します。	環境政策課
2	リサイクルプラザとつかい運営管理事業	◆「リサイクルプラザとつかい」の閉館に伴い、事業を廃止します。リユースの取組は、内容を見直し、清掃センター内で実施します。取組に係る経費は「ごみゼロ推進諸費」において計上します。	環境政策課
3	在宅重度障がい者介護慰労事業	◆障害者総合支援法の改正により、在宅者が利用できる障がい福祉サービスの充実化が図られたことを踏まえ、所期の目的を達成したものと判断し、事業を廃止します。	障がい福祉課
4	指定難病等患者医療費助成金支給事業	◆難病の患者に対する医療等に関する法律の施行や障害者総合支援法の改正等、対象者を取り巻く状況の変化を踏まえ、事業を廃止し、指定難病患者及び関節リウマチ患者を対象として、新たに「指定難病患者及び関節リウマチ患者見舞金支給事業」を開始します。	障がい福祉課
5	身体障がい者診断書料助成事業	◆障害者総合支援法の改正により、障がい福祉サービスの充実化が図られ、社会情勢が変化してきたことに伴い、手帳取得の周知が進み、取得が定着したことから、所期の目的を達成したものと判断し、事業を廃止します。	障がい福祉課
6	障がい者通所交通費等助成事業	◆事業開始時と比較し、村内の通所施設が増加したことや、施設が送迎を行う場合、障害者総合支援法の規定において施設側に報酬が加算されること等、対象者を取り巻く状況の変化を踏まえ、事業を廃止します。	障がい福祉課
7	精神障がい者医療費助成金支給事業	◆医療福祉費支給制度の拡充により、精神障害者保健福祉手帳1級の認定を受けた方の医療費の自己負担がなくなるなど、対象者を取り巻く状況の変化を踏まえ、事業を廃止します。	障がい福祉課
8	精神障がい者診断書料助成事業	◆障害者総合支援法の改正により、障がい福祉サービスの充実化が図られ、社会情勢が変化してきたことに伴い、手帳取得の周知が進み、取得が定着したことから、所期の目的を達成したものと判断し、事業を廃止します。	障がい福祉課
9	精神障がい者交通費等助成事業	◆事業開始時と比較し、村内の通所施設が増加したことや、施設が送迎を行う場合、障害者総合支援法の規定において施設側に報酬が加算されること等、対象者を取り巻く状況の変化を踏まえ、事業を廃止します。	障がい福祉課
10	東海村人・農地プラン策定支援事業	◆国による人・農地プランの位置付けの変化や、国・県において類似補助があり、金銭支援より作業支援への要望が多い状況を踏まえ、事業を廃止します。今後は、策定に係るさらなる支援を進め、引き続きプラン策定を推進します。	農業政策課
11	ファーマーズマーケット出荷推進補助事業	◆より消費者の手に取りやすい環境づくりや生産者の出荷意欲の醸成を図るため、事業を廃止し、対象や制度設計を見直したうえで、新たに「東海村農産物販売奨励事業」を開始します。	農業政策課
12	東海村優良農地活用推進モデル事業	◆モデル地区における、モデル指定期間（3年間）の事業効果を検証した結果、集团的農用地の確保及び保全に一定の成果を挙げたことから、事業目的を達成したものと判断し、事業を廃止します。	農業政策課
13	ヘルメット購入費助成事業	◆購入費助成からヘルメットの支給に変更するため、事業を廃止します。当該支給に係る経費は「中学校教育振興諸費」において計上します。	学校教育課
14	少年少女合唱団運営事業	◆合唱団事務局の安定した運営や活動の充実化を図るため、主たる事務局及び必要経費を（公財）東海村文化・スポーツ振興財団に移管することに伴い、当該予算事業を廃止し、（公財）東海村文化・スポーツ財団補助事業において運営します。	生涯学習課

## 休止事業

No.	事務事業名	休止の理由	所管課
1	障がい者相談員事業	◆総合支援センターの開館以降、より個々の状況に応じた相談支援の充実を図っており、相談業務の委託によらず、村民ニーズに応える相談体制が構築されてきたものと判断し、令和2年度は事業を休止します。	障がい福祉課
2	学区審議会運営事業	◆審議を予定する案件がないため、令和2年度は事業を休止します。	学校教育課